

令和 8 年版

消 防 年 報



京田辺市消防本部

はじめに

この消防年報は、京田辺市の消防現勢及び令和7年（度）消防業務に関する諸般の事業を収録し、将来の参考に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

この年報が、消防関係はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政推進のための参考資料となれば幸いに存じます。

令和8年吉日

京田辺市消防本部

目 次

京田辺市消防本部管轄区域の沿革及び地勢	1
沿革	1
地勢	1
管内図	2
消防庁舎の状況	3
消防本部の沿革	4
京田辺市消防本部・署の組織図	9
消防本部の事務分掌	10
消防署の事務分掌	11

総 務

消防費歳出予算	13
消防職員の現状	15
1. 職員配置状況	15
2. 階級別年齢状況	16
3. 階級別勤続年数状況	16
4. 研修状況	17

予 防

事業所の防火	18
1. 防火対象物一覧表	18
2. 防火対象物の階数別内訳等の状況	19
3. 防火管理の状況	20
4. 防火対象物査察実施状況	21
5. 消防用設備等設置状況	22
危険物施設の状況	23

1. 製造所等施設数	23
2. 製造所等施設数及び査察状況	24
3. 危険物規制事務処理状況	24
4. 地区別施設数	25
建築確認申請消防同意の状況	26
1. 地区別・用途別消防同意件数	26
2. 年度別・工事別消防同意件数	26
予防関係等届出状況	27
防火指導状況	28
広報活動状況	28

警 防

消防車両配置状況	29
1. 消防車両	29
2. 消防用機器の保有状況	30
3. 通信施設	32
消防水利状況	33
1. 防火水槽	33
2. 消火栓	33
3. その他	33
火災の状況	34
1. 火災の概要	34
2. 覚知方法別火災件数	35
3. 地区別火災等発生状況	35
4. 曜日別火災等発生件数	36
5. 月別火災等発生件数	37
6. 出火原因別火災発生状況	38
7. 地区別消防事故発生状況	38

8. 過去10年間の火災推移状況	39
9. 過去5年間の出火原因推移状況	39
救急活動の状況	40
1. 救急の概況	40
2. 事故種別救急出場の状況	41
3. 月別救急出場の状況	41
4. 曜日別救急出場の状況	42
5. 年齢別搬送人員の状況	43
6. 医療機関所在地別搬送人員の状況	44
7. 救急指導状況	44
8. 過去5年間救急出場件数推移状況	45
救助活動の状況	46
1. 救助の概要	46
2. 過去5年間の救助出場件数	46
気象情報等受信状況	47

消 防 団

消 防 団 の 沿 革	48
消 防 団 の 組 織	51
消 防 団 員 の 状 況	52
1. 分団別団員数	52
2. 年齢別状況	53
3. 勤続年数状況	53
4. 職業別状況	54
5. 出動状況	54
消 防 団 車 両 等 配 置 状 況	55
1. 積載車	55
2. 小型動力ポンプ	56

京田辺市消防本部管轄区域の沿革及び地勢

沿 革

(京田辺市)

明治22年の市町村制施行で、大住村、田辺村、草内村、三山木村、普賢寺村の五つの村が誕生。その中で田辺村がいち早く明治39年に町制を施行し田辺町に、その後、昭和26年に隣接する大住村、草内村、三山木村、普賢寺村を編入・統合して田辺町となり、平成9年に現在の京田辺市に至っています。

南山城地方の行政、経済、文化、交通の中心として、また、学研都市構想の建設に伴い発展を続けています。

(井手町)

奈良時代には時の左大臣橘諸兄が井手寺を建設したほか、平城京の大寺院大安寺の瓦を生産していたなど、文化・産業ともに盛んな地域であった。

明治期、旧井手・多賀の二村が独立、昭和三三年に二町村の合併により新井手町が誕生し、今日に至っている。

(宇治田原町)

昭和31年9月30日、宇治田原村と田原村が合併して誕生しました。

京都府に編入されたのは、明治4年7月廃藩置県によってですが、それ以前は禁裏所領、幕府の直轄地として栄えていました。

風光の美しさはこの時代からのものが礎となっています。

宇治茶発祥の地としての伝統と、お茶と林業を中心とする産業、並びに工業団地の開発による共生を図り発展を続けています。

地 勢

(京田辺市)

大阪府、奈良県と境を接する京田辺市。市の東を木津川が悠々と流れ、西には生駒山系に連なるなだらかな丘陵地が控えています。

京都市と奈良市のほぼ中間にあたり、古代からの交通の要衝です。

緑豊かな田園地帯に歴史を物語る多くの文化遺産が点在しています。

(井手町)

京都市、奈良市の中間に位置し、かつては物流の中継地として、また、大和街道の宿場町として栄えてきました。

国道24号線が町の西側を南北に縦貫しており、さらに並行して悠々たる木津川が流れ、東方向に鮮やかな緑に包まれた山並が続き都市近郊の自然と歴史の魅力にあふれています。

(宇治田原町)

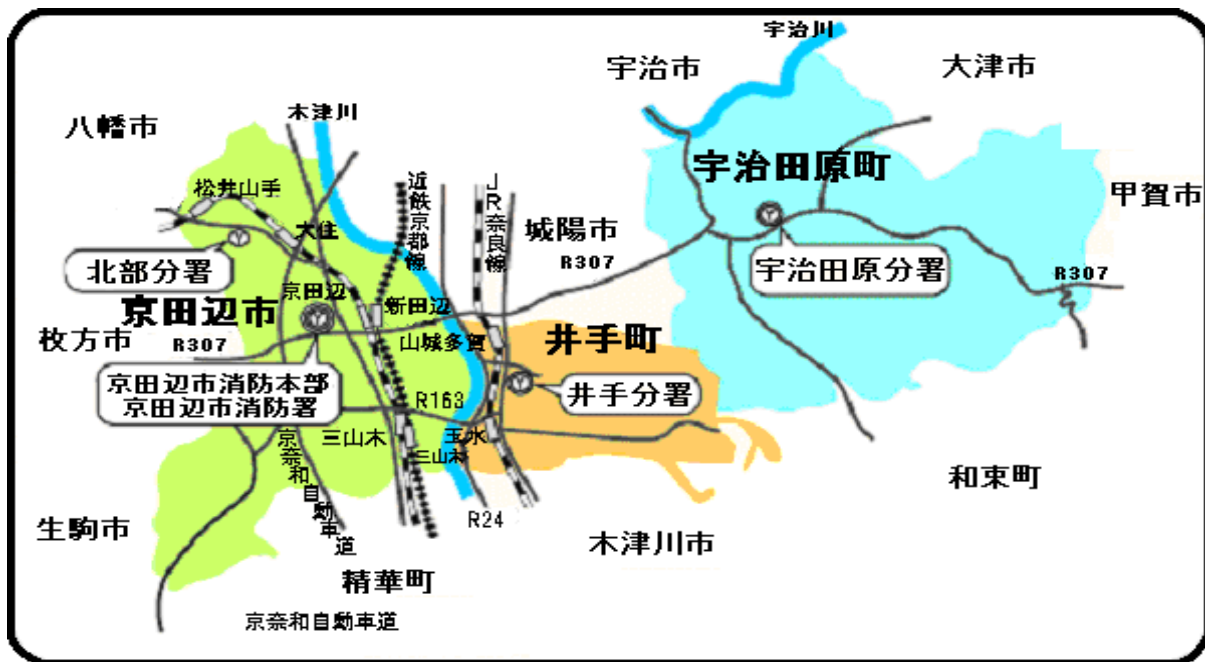
京都の東南部、滋賀県に接する宇治田原町は、山に囲まれた風光明媚な町です。

主要幹線である国道307号線が中央部を東西に縦貫しており、町域のおよそ8割を森林が占め、そこにいくつもの茶園が加わって町全体が緑一色に包まれています。

管内図

(令和8年4月1日現在)

区分	人口(人)	面積(km ²)
京田辺市	71,612	42.92
井手町	6,771	18.04
宇治田原町	8,524	58.16
合計	86,907	119.12



消防庁舎の状況

京田辺市消防本部・京田辺市消防署



建築年月日 昭和54年12月1日
 構造 鉄筋コンクリート造2階建
 敷地面積 3,712.10㎡
 延べ面積 1,208.58㎡
 平成7年11月通信指令室一部増改築
 延べ面積 221.92㎡
 所在地 京都府京田辺市田辺78番地
 電話 0774-63-1125
 0774-63-7825 (消防総務課 ダイヤルイン)
 0774-63-7826 (予防課 ダイヤルイン)
 F A X 0774-65-1511

京田辺市消防署北部分署



建築年月日 平成5年12月1日
 構造 鉄筋コンクリート造2階建
 敷地面積 629.66㎡
 延べ面積 492.50㎡
 所在地 京都府京田辺市花住坂2丁目20番地2
 電話 0774-65-0119
 F A X 0774-65-0881

京田辺市消防署井手分署



建築年月日 平成4年12月1日
 構造 鉄筋コンクリート造3階建
 敷地面積 702.76㎡
 延べ面積 708.92㎡
 所在地 京都府綴喜郡井手町
 大字井手小字尾ノ山34番地の1
 電話 0774-82-3000
 F A X 0774-82-4000

京田辺市消防署宇治田原分署



建築年月日 平成4年12月1日
 構造 鉄筋コンクリート造2階建
 敷地面積 1,867.71㎡
 延べ面積 509.38㎡
 所在地 京都府綴喜郡宇治田原町
 大字立川小字平岡49番地の1
 電話 0774-88-5500
 F A X 0774-88-5555

消防本部の沿革

- 昭和 45年 12月 田辺町消防本部発足
消防長事務取扱に西岡春二郎就任
職員 13人
消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指令車1台
- 昭和 46年 4月 初代消防長に高屋勝次就任
職員 15人（2人増員）
- 昭和 46年 6月 職員 17人（2人増員）
赤バイ 2台を購入し配置
- 昭和 46年 11月 井手町と救急応援協定締結
- 昭和 46年 12月 職員 18人（1人増員）
- 昭和 47年 4月 田辺町消防署設置
職員 23人（5人増員）
消防ポンプ自動車2台、救急自動車1台、指令車1台
- 昭和 47年 6月 職員 22人。（1人減）併任を解除
- 昭和 47年 10月 職員 24人。（2人増員）
- 昭和 48年 2月 水槽付簡易化学車を購入し配置
- 昭和 48年 3月 職員 28人（4人増員）
- 昭和 48年 6月 資器材搬送車1台、救急自動車1台（増強分）を購入し配置
- 昭和 48年 7月 消防仮設車庫を配置
- 昭和 48年 11月 指令車1台を購入し配置（以前の指令車は広報車に変更）
- 昭和 50年 4月 職員 31人（3人増員）
- 昭和 50年 11月 消防仮設車庫を増設
- 昭和 50年 12月 屈折梯子付消防ポンプ自動車1台を購入し配置
- 昭和 51年 4月 職員 33人（2人増員）
- 昭和 51年 5月 救急自動車1台を日本損害保険協会から寄贈を受けて配置
- 昭和 51年 12月 消防ポンプ自動車1台を購入し配置
消防専用超高圧ポンプ1台を購入し消防ポンプ自動車に積載配置
- 昭和 52年 4月 2代目消防長に川岸 弘就任
- 昭和 53年 4月 生駒市と消防相互応援協定締結
職員 36人（3人増員）
- 昭和 53年 5月 枚方市、枚方寝屋川消防組合と消防相互応援協定締結
- 昭和 53年 10月 広報車1台を購入し配置
- 昭和 54年 3月 消防救急指令装置（C型）を設置
- 昭和 54年 8月 精華町と消防相互応援協定締結
- 昭和 54年 12月 消防庁舎新築、移転
（敷地面積3,712㎡、鉄筋コンクリート造2階建、
延べ面積1,208㎡、訓練塔2基）
- 昭和 55年 7月 田辺町水防協議会の制定
- 昭和 56年 3月 消防本部消防庁長官表彰受賞
- 昭和 56年 7月 総務課（3係）、警防課（4係）に組織改正
職員 39人（3人増員）

昭和 57年 1月 救急自動車1台を購入し配置
昭和 57年 6月 査察車1台、資器材搬送車1台を購入し配置
昭和 57年 7月 赤バイ2台を購入し配置
昭和 57年 12月 連絡車1台を購入し配置
昭和 58年 4月 職員42人(3人増員)
昭和 59年 12月 防災指導車1台を購入し配置
昭和 60年 3月 指令車(更新分)1台を購入し配置
昭和 60年 4月 職員46人(4人増員)
昭和 60年 5月 消防本部(2課4係)、消防署(2課2係)に組織改正
昭和 60年 11月 消防本部発足15周年記念式典を実施
昭和 60年 12月 3代目消防長に増田陽三就任
昭和 61年 4月 消防ポンプ自動車1台を日本損害保険協会から寄贈を受けて配置
昭和 61年 10月 消防本部(2課4係)、消防署(2課4係)に組織改正
昭和 61年 11月 化学消防ポンプ自動車(増強分)1台を購入し配置
昭和 62年 4月 職員50人(4人増員)
昭和 62年 12月 救急自動車(更新分)1台を購入し配置
平成 元年 3月 職員49人(1人減員)
平成 元年 4月 職員48人(1人減員)
平成 元年 11月 現場指揮車1台を枚方カントリークラブから寄贈を受けて配置
平成 2年 3月 消防ポンプ自動車(更新分)1台を購入し配置
平成 2年 4月 職員50人(2人増員)
平成 2年 9月 防火広報車1台を配置
平成 3年 7月 査察車(更新分)1台を購入し配置
平成 3年 10月 救急自動車(更新分)1台を購入し配置
職員49人(1人減員)
平成 3年 11月 消防本部発足20周年記念式典を実施
平成 4年 3月 田辺町、井手町、宇治田原町消防事務委託調印締結
平成 4年 4月 職員79人(30人増員)
平成 4年 6月 連絡車(更新分)1台を購入し配置
平成 4年 8月 職員77人(2人減員)
平成 4年 11月 消防梯子車(30m級)(増強分)1台を購入し配置
屈折梯子付消防ポンプ車を廃車
平成 4年 12月 井手町・宇治田原町に消防分署開設、消防業務を開始し、各分署に消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、指揮広報車1台を購入し配置
平成 5年 4月 4代目消防長に佐藤 實就任
職員85人(8人増員)
平成 5年 5月 職員84人(1人減員)
平成 5年 11月 消防ポンプ自動車(更新分)1台を配置
平成 5年 12月 田辺町消防署北部出張所開設、消防業務を開始し、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台を配置
平成 6年 4月 職員96人(12人増員)
平成 6年 7月 資機材搬送車(更新分)1台を購入し配置
平成 6年 12月 中規格救急自動車(更新分)1台を購入し配置

平成 7年 12月 指令車（更新分）1台を購入し配置

平成 8年 1月 防災指導車（更新分）1台を購入し配置

平成 8年 3月 消防庁舎増築（通信指令室等）竣工及び消防緊急通信指令システム導入

平成 8年 4月 消防緊急通信指令システム運用開始

平成 8年 4月 消防本部発足25周年記念式典を実施

平成 8年 12月 高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置
職員95人（1人減員）

平成 9年 3月 田辺町閉町式

平成 9年 4月 京田辺市開市式
5代目消防長に上村義忠就任
消防本部（2課6係）、消防署（2課6係・1室2係・2分署各2係・1出張所2係）に組織改正
職員100人（5人増員）

平成 10年 2月 救助工作車（増強分）1台を購入し配置

平成 10年 11月 宇治田原分署指揮広報車（更新分）1台を購入し配置

平成 11年 3月 消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置

平成 11年 10月 消防庁舎の改修改善

平成 12年 3月 化学消防ポンプ自動車（更新分）1台を購入し配置
職員99人（1人減員）

平成 12年 9月 北部出張所高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置

平成 13年 3月 指揮広報車1台を購入し配置
消防本部発足30周年記念式典を実施

平成 13年 9月 査察車（更新分）1台を購入し配置
井手分署指揮広報車（更新分）1台を購入し配置

平成 14年 4月 職員105人（6人増員）

平成 14年 10月 広報車（更新分）1台を購入し配置
職員104人（1人減員）
井手分署、宇治田原分署に高規格救急車（更新分）各1台を購入し配置

平成 15年 3月 職員103人（1人減員）

平成 15年 4月 6代目消防長に松中進就任
職員108人（5人増員）

平成 16年 2月 消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置
高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置

平成 16年 4月 職員110人（2人増員）
機構改革により北部出張所を北部分署に改称

平成 16年 11月 井手分署に消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置

平成 16年 12月 高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置

平成 17年 4月 職員106人（4人減員）

平成 18年 3月 宇治田原分署に消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置
消防本部発足35周年記念式典を実施

平成 18年 4月 消防本部（2課4係）、消防署（3課6係・1室3係・3分署12係）
に組織改正
職員104人（2人減員）

平成 19年 3月 北部分署に消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置
平成 19年 4月 7代目消防長に藤本憲三就任
職員103人（1人減員）

平成 20年 3月 活動支援車（更新分）1台を購入し配置
平成 20年 4月 職員102人（1人減員）
平成 21年 4月 職員103人（1人増員）
平成 21年 10月 携帯電話、IP電話からの119番緊急通報に係る位置情報システムを導入

平成 22年 2月 資材搬送車（更新分）1台を購入し配置
平成 22年 3月 北部分署に高規格救急車（更新分）1台を購入し配置
救助工作車（更新分）1台を購入し配置
平成 22年 4月 8代目消防長に久保田義隆就任
職員104人（1人増員）

平成 22年 12月 指令車（更新分）1台を購入し配置
平成 23年 3月 南部水防倉庫設置
平成 23年 4月 職員103人（1人減員）
平成 23年 11月 消防本部発足40周年記念式典を実施
平成 23年 12月 予防指導車（更新分）1台を購入し配置
平成 24年 3月 高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置
平成 24年 4月 職員106人（3人増員）
平成 25年 3月 高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置
平成 25年 4月 消防署（2課9係・1室3係・3分署12係）組織改革
職員107人（1人増員）

平成 25年 10月 はしご付消防ポンプ自動車（更新分）1台を購入し配置
平成 26年 3月 消防救急デジタル無線運用開始
宇治田原分署に高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置
平成 26年 4月 9代目消防長に上村信男就任
職員104人（3人減員）
12月 井手分署に高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置

平成 27年 3月 化学消防ポンプ自動車（更新分）1台を購入し配置
平成 27年 4月 10代目消防長に北川秀樹就任
職員101人（3人減員）

平成 28年 2月 消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置
平成 28年 4月 職員103人（2人増員）
平成 28年 12月 指揮隊車（更新分）1台を購入し配置
平成 29年 4月 職員101人（2人減員）
平成 30年 1月 北部分署に高規格救急自動車（更新分）1台を購入し配置
平成 30年 3月 宇治田原分署に指揮支援車（更新分）1台を購入し配置
平成 30年 4月 11代目消防長に井辻正治就任
職員104人（3人増員）
高機能消防指令システム（更新分）を導入し運用開始

平成 31年 3月 北部分署に消防ポンプ自動車CD-I（更新分）1台を購入し配置
井手分署に指揮支援車（更新分）1台を購入し配置

平成 31年 4月 職員 1 0 5 人（1 人増員）

令和 元年 8月 査察車（更新分） 1 台を購入し配置

令和 2年 4月 12代目消防長に大富育寅就任
職員 1 0 4 人（1 人減員）

令和 3年 3月 消防ポンプ自動車CD-I（更新分） 1 台を購入し配置

令和 3年 3月 高規格救急自動車（更新分） 1 台を購入し配置

令和 3年 4月 職員 1 0 6 人（2 人増員）

令和 4年 4月 13代目消防長に林 朋也就任
職員 1 1 0 人（4 人増員）

令和 5年 3月 北部分署に指揮支援車（更新分） 1 台を購入し配置
井手分署に消防ポンプ自動車CD-I（更新分） 1 台を購入し配置
宇治田原分署に消防ポンプ自動車CD-I（更新分） 1 台を購入し配置
高機能消防指令システムの部分更新を実施

4月 職員 1 1 1 人（1 人増員）

令和 6年 3月 宇治田原分署に高規格救急自動車（更新分） 1 台を購入し配置

6年 4月 14代目消防長に堀口博司就任
職員 1 1 5 人（4 人増員）

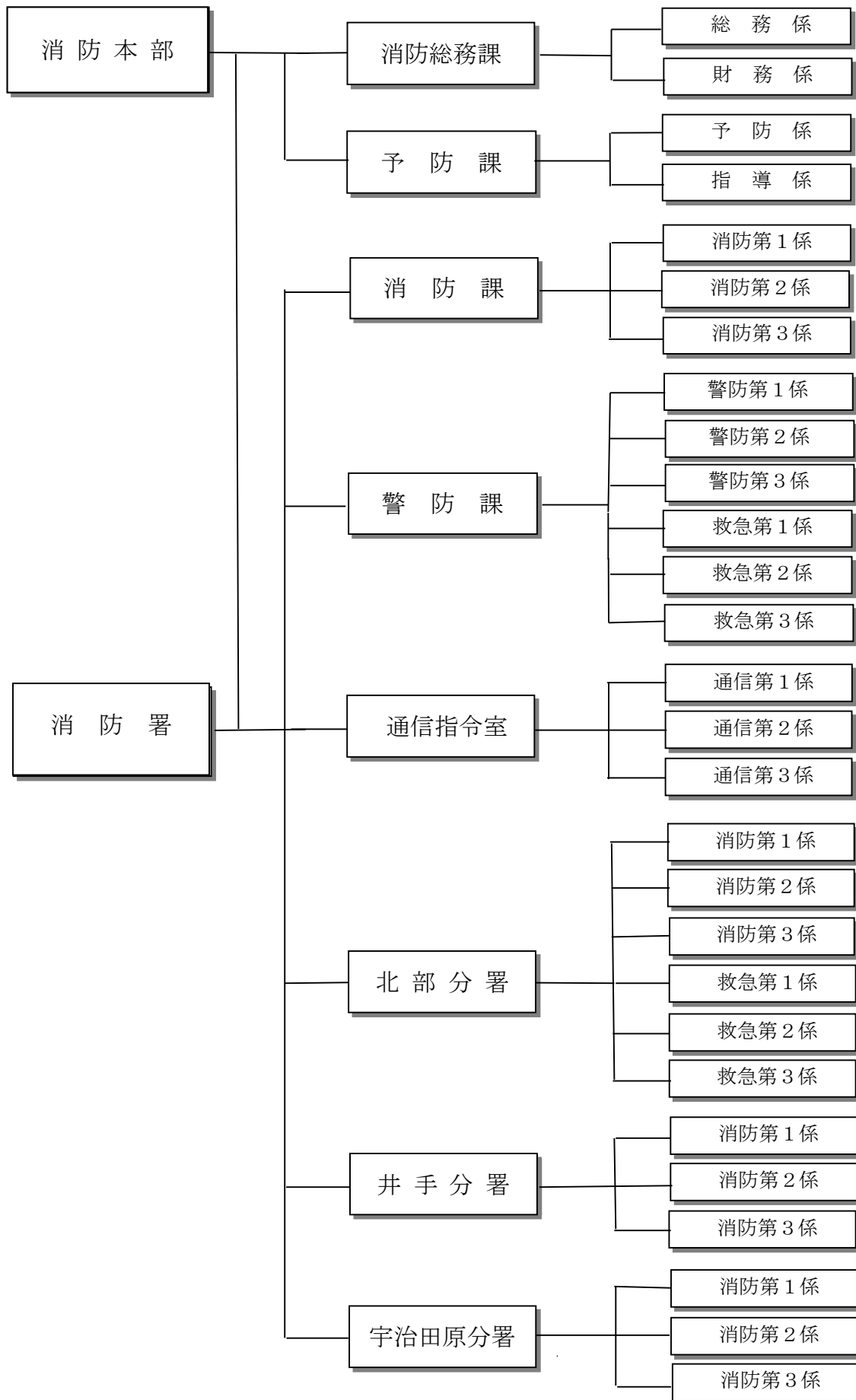
令和 7年 2月 救助工作車II型（更新分） 1 台を購入し配置

4月 職員 1 1 7 人（2 人増員）

11月 井手分署に高規格救急自動車（更新分） 1 台を購入し配置

令和 8年 3月 高規格救急自動車（更新分） 1 台を購入し配置

京田辺市消防本部・署の組織図



消防本部の事務分掌

消防総務課

総務係

- 1 職員の人事及び福利厚生に関すること。
- 2 公印の管理、文書の收受、発送及び整理等に関すること。
- 3 一般庶務及び消防団の庶務に関すること。
- 4 消防関係者会議に関すること。
- 5 消防職員及び消防団員等の公務災害補償に関すること。
- 6 消防事務委託に関すること。
- 7 消防相互応援協定に関すること。
- 8 消防職員委員会の事務に関すること。
- 9 公文書及び個人情報の開示の請求受付等に関すること。
- 10 条例、規則等の審査及び制定改廃手続に関すること。
- 11 消防職員及び消防団員の教養、訓練指導等に関すること。
- 12 消防本部及び消防団の儀式に関すること。
- 13 消防表彰に関すること。
- 14 その他特異な事項の調査及び研究に関すること。
- 15 他の課及び係に属さない事項

財務係

- 1 消防本部に属する財産の管理に関すること。
- 2 予算編成及び執行管理等の経理に関すること。
- 3 消防職員の給与及び消防団員の報酬並びに費用弁償に関すること。
- 4 消防補助金の申請及び報告に関すること。
- 5 物品購入、修繕及び出納保管に関すること。
- 6 消防庁舎及び物品の保全に関すること。
- 7 消防団施設の整備計画及び保全に関すること。
- 8 消防団の車両、機械器具等の整備計画及び保全に関すること。
- 9 消防団の物品購入及び消防団員被服等の貸与品に関すること。

予 防 課

予防係

- 1 火災予防対策に関すること。
- 2 消防広報及び公聴に関すること。
- 3 住宅防火対策及び指導に関すること。
- 4 防火対象物等の予防査察及び防火指導に関すること。
- 5 防火対象物等における違反処理に関すること。
- 6 防火管理者の講習及び指導に関すること。
- 7 消防関係団体の育成指導に関すること。

指導係

- 1 消防用設備等の検査及び指導に関すること。
- 2 危険物の規制に関すること。
- 3 建築同意事務に関すること。
- 4 火気設備、指定可燃物、高圧ガス等の指導に関すること。
- 5 各種届出（署関係を除く。）の受理及び指導に関すること。
- 6 宅地開発等における消防水利施設等の指導に関すること。

消防署の事務分掌

消 防 課

消防第1係、消防第2係及び消防第3係共通

- 1 消防署の庶務に関する事。
- 2 住宅防火対策及び指導に関する事。
- 3 署外勤務に関する事。
- 4 防火対象物等の予防査察及び防火指導に関する事。
- 5 防火対象物等における違反処理に関する事。
- 6 消防広報及び公聴に関する事。
- 7 各種届出の受理及び指導に関する事。
- 8 消火栓用器具庫等の整備に関する事。
- 9 他の課に属さない事項

警 防 課

警防第1係、警防第2係及び警防第3係共通

- 1 災害の警戒、防御及び救助に関する事。
- 2 消防機械器具の整備の保全に関する事。
- 3 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 4 消防水利に関する事。
- 5 警防訓練及び訓練指導に関する事。
- 6 緊急消防援助隊及び消防相互応援協定に係る活動整備に関する事。
- 7 水防対策及びその事務に関する事。

救急第1係、救急第2係及び救急第3係共通

- 1 救急活動に関する事。
- 2 救急機械器具等の整備保全に関する事。
- 3 救急隊員の教養訓練に関する事。
- 4 応急手当の普及啓発活動に関する事。
- 5 消防署の統計事務に関する事。
- 6 市民の救急相談及び指導に関する事。
- 7 救急高度化の推進に関する事。

通信指令室

通信第1係、通信第2係及び通信第3係共通

- 1 災害通報の受付及び出動指令に関する事。
- 2 通信指令システム等の運用及び整備保全に関する事。
- 3 災害情報の収集及び関係機関への連絡に関する事。
- 4 気象観測及び気象、地震情報等の受信連絡に関する事。
- 5 職員の非常招集に関する事。
- 6 消防隊等への支援情報の収集整備に関する事。
- 7 消防通信に係る報告等に関する事。
- 8 各種届出の受理及び指導に関する事。

北部分署

消防第1係、消防第2係及び消防第3係共通

- 1 防火対象物等の予防査察及び防火指導に関する事。
- 2 防火対象物等における違反処理に関する事。
- 3 消防広報及び広聴に関する事。
- 4 住宅防火対策及び指導に関する事。
- 5 各種届出の受理及び指導に関する事。

- 6 災害の警戒、防御及び救助に関すること。
- 7 消防機械器具の整備保全に関すること。
- 8 火災原因及び損害の調査に関すること。
- 9 消防地水利に関すること。
- 10 消火栓用器具庫等の整備に関すること。
- 11 警防訓練に関すること。
- 12 他の係に属さない事項

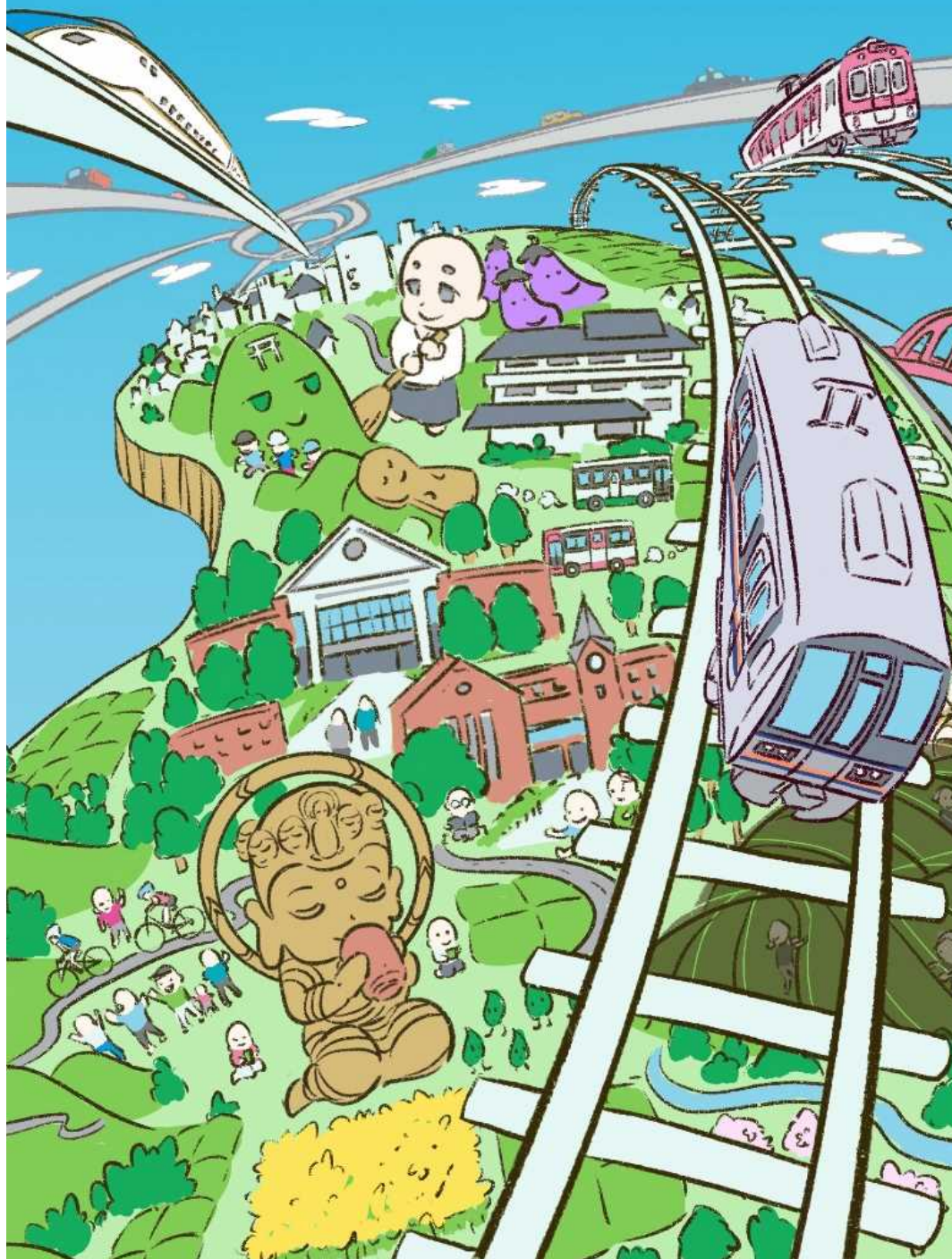
救急第1係、救急第2係及び救急第3係共通

- 1 分署の庶務に関すること。
- 2 救急活動に関すること。
- 3 救急機械器具等の整備保全に関すること。
- 4 救急隊員の教養訓練に関すること。
- 5 応急手当の普及啓発活動に関すること。
- 6 市民の救急相談及び指導に関すること。

井手分署・宇治田原分署（両分署共通）

- 1 分署の庶務に関すること。
- 2 災害の警戒、防御及び救助に関すること。
- 3 救急活動に関すること。
- 4 火災原因及び損害の調査に関すること。
- 5 消防地水利に関すること。
- 6 消防機械器具の整備保全に関すること。
- 7 警防訓練に関すること。
- 8 応急手当の普及啓発活動に関すること。
- 9 各種届出の受理及び指導に関すること。
- 10 住宅防火対策及び指導に関すること。
- 11 防火対象物等の予防査察及び防火指導に関すること。
- 12 消防広報、広聴に関すること。
- 13 防火対象物等における違反処理に関すること。
- 14 消防相談に関すること。
- 15 その他分署長が必要と認めた事項に関すること。

総務



消防費歳出予算（当初額）

（単位：千円）

款項目	節	令和8年度	令和7年度	対前年増減額
消防費		2,767,626	2,445,828	321,798
消防費		2,767,626	2,445,828	321,798
常備消防費		1,259,164	1,257,708	1,456
	報酬	2,133	2,013	120
	給料	488,145	472,934	15,211
	職員手当	477,280	463,024	14,256
	共済費	194,016	183,226	10,790
	報償費	80	153	△ 73
	旅費	426	398	28
	交際費	50	50	0
	需用費	24,243	22,582	1,661
	役務費	4,338	48,316	△ 43,978
	委託料	4,454	4,093	361
	使用料及び賃借料	5,031	5,632	△ 601
	原材料費	40	40	0
	備品購入費	2,938	2,490	448
	負担金補助及び交付金	55,395	52,423	2,972
	公課費	595	334	261
消防分署費		25,230	26,460	△ 1,230
	報償費	44	44	0
	旅費	82	116	△ 34
	需用費	15,254	14,646	608
	役務費	2,100	2,656	△ 556
	委託料	1,963	1,869	94
	使用料及び賃借料	2,390	3,100	△ 710
	原材料費	35	35	0
	備品購入費	2,136	2,550	△ 414
	負担金補助及び交付金	1,127	1,345	△ 218
	公課費	99	99	0
非常備消防費		39,780	40,000	△ 220
	報酬	17,177	17,177	0
	災害補償費	899	899	0
	報償費	8,530	8,530	0
	旅費	10	10	0
	交際費	50	50	0
	需用費	4,981	4,981	0
	役務費	587	607	△ 20
	使用料及び賃借料	0	99	△ 99
	備品購入費	476	676	△ 200
	負担金補助及び交付金	6,972	6,872	100
	公課費	98	99	△ 1

款項目	節	令和8年度	令和7年度	対前年増減額
消防施設費		409,990	377,594	32,396
	需用費	25,480	730	24,750
	役務費	5,136	5,242	△ 106
	委託料	30,000	33,512	△ 3,512
	使用料及び賃借料	408	225	183
	工事請負費	0	0	0
	備品購入費	85,289	66,042	19,247
	負担金補助及び交付金	261,252	269,407	△ 8,155
	補償補填及び賠償金	2,392	2,389	3
	公課費	33	47	△ 14
水防費		698	741	△ 43
	報酬	300	350	△ 50
	需用費	225	218	7
	原材料費	173	173	0
災害対策費		1,032,764	743,325	289,439
	報酬	119	150	△ 31
	報償費	0	50	△ 50
	旅費	194	170	24
	需用費	13,062	9,292	3,770
	役務費	4,498	4,294	204
	委託料	45,565	299,410	△ 253,845
	使用料及び賃借料	5,598	6,215	△ 617
	公有財産購入費	0	0	0
	工事請負費	917,000	390,300	526,700
	備品購入費	43,646	11,379	32,267
	負担金補助及び交付金	2,932	22,065	△ 19,133

消 防 職 員 の 現 状

1. 職員配置状況

(令和8年4月1日現在)

階級別		合 計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
合 計		116(12)	1	8	16(12)	40	17	15	19	
消 防 本 部	小 計	20(1)	1	3	1(1)	4	4	1	6	
	消 防 長	1	1							
	次 長	1		1						
	消 防 総 務 課	課 長	1		1					
		総 務 係	7				1			6
		財 務 係	3				2	1		
	予 防 課	課 長	1		1					
		課長補佐	1			1				
予 防 係		3				1	2			
指 導 係		2(1)			(1)		1	1		
消 防 署	小 計	96(11)		5	15(11)	36	13	14	13	
	署 長	1		1						
	消 防 課	課 長	1		1					
		課長補佐	3			3				
		消防第1係	2(1)			(1)			1	1
		消防第2係	1(1)			(1)	1			
		消防第3係	2(1)			(1)				2
	警 防 課	課 長	1		1					
		課長補佐	4			4				
		担当係長	1				1			
		主 査	1				1			
		係 員	1						1	
		警防第1係	4				1	1	1	1
		警防第2係	4				1	1	1	1
		警防第3係	4				1	1	1	1
		救急第1係	2(1)			(1)	1	1		
	救急第2係	3				2		1		
	救急第3係	3				2	1			
	通 信 指 令 室	室 長	(1)			(1)				
		室長補佐	1			1				
		通信第1係	1(1)			(1)		1		
		通信第2係	2				1		1	
		通信第3係	2				1	1		
	北 部 分 署	分署長	1			1				
		統括主幹	1			1				
		分署長補佐	1(1)			1(1)				
		消防第1係	3(1)			(1)	1	1		1
		消防第2係	4				2	1		1
		消防第3係	4				2		1	1
		救急第1係	3				2	1		
		救急第2係	3				1	1	1	
		救急第3係	3				2	1		
井 手 分 署	分署長	1		1						
	分署長補佐	2			2					
	消防第1係	3(1)			(1)	1		1	1	
	消防第2係	4				2	1		1	
	消防第3係	4				3			1	
宇 治 田 原 分 署	分署長	1		1						
	統括主幹	1			1					
	分署長補佐	1(1)			1(1)					
	予防担当	1				1				
	消防第1係	3(1)			(1)	1		1	1	
	消防第2係	4				2		2		
消防第3係	4				3		1			

() 兼務

2. 階級別年齢状況

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
18歳以上25歳未満							17	17
25歳以上30歳未満						11	2	13
30歳以上35歳未満					6	4		10
35歳以上40歳未満					11			11
40歳以上45歳未満				4				4
45歳以上50歳未満			1	9				10
50歳以上55歳未満		2	8	19				29
55歳以上60歳未満	1	6	7	5				19
60歳以上				3				3
合計	1	8	16	40	17	15	19	116
平均年齢								41.9

3. 階級別勤続年数状況

(令和8年4月1日現在)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満						6	17	23
10年未満						9	2	11
15年未満					14			14
20年未満				3	3			6
25年未満			1	10				11
30年未満		1		4				5
35年未満	1	7	13	21				42
35年以上			2	2				4
合計	1	8	16	40	17	15	19	116
平均勤続年数								20.56

4. 研修状況

(令和8年4月1日現在)

学校別及び科目		年度	合 計	令和2年 以前	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和	
					3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	
合 計			786	703	14	19	13	15	22	
消 防 大 学 校	上級幹部科		1	1						
	幹部研修科		6	6						
	予 防 科		7	7						
	警 防 科		5	4			1			
	救 助 科		7	7						
	救 急 科		1			1				
	火災調査科		3	3						
京 都 府 ・ 市 消 防 学 校	初 任 教 育		143	121	3	5	3	4	7	
	専 科 教 育 等	予 防 査 察 科 (予防科含む)		110	105	1	1	1	1	1
		危 険 物 科		12	7	1	1	1	1	1
		警 防 科		33	28		1	1	1	2
		救 助 科		120	114		2	2	1	1
		幹 部 科		81	76	1	1	1	1	1
		救 急 科 (救急Ⅱ課程含む)		133	111	3	5	3	4	7
		特 別 教 育				4				
		救 急 救 命 士 集 合 教 育		71	67					
		特 殊 災 害 科		27	23	1	1		1	1
		火 災 原 因 調 査 科		26	23		1		1	1

研 修 名		年 度	合 計	令和2年 以前	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和
					3 年	4 年	5 年	6 年	7 年
救急救命士			33	31	1		1		
気管内挿管			33	24	1	2	2	2	2
薬剤投与			35	30	1	3	1		

予 防



第24回 京田辺市自衛消防隊訓練大会

事業所の防火

1. 防火対象物一覧表（事業所数及び棟数）

（令和8年4月1日現在）

政令の区分	業態	事業所数	面積別棟数		
			合計	1,000㎡未満	1000㎡以上
	合計	1,668	2,313	1,671	642
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場			
	ロ	公会堂又は集会場	68	75	66
2	イ	キャバレー、カフェーその他これらに類するもの			
	ロ	遊技場、ダンスホール	3	3	1
	ハ	風俗営業店、その他これに類するもの			
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	4	4	4
	ロ	飲食店	68	72	72
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	73	78	55
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	5	20	20
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	574	665	498
6	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床、一般病床を有する病院	3	3	3
		(2) 特定診療科名を有し、4人以上の入院施設を有する診療所			
		(3) 病院（(1)を除く）、入院施設を有する診療所（(2)を除く）、入所施設を有する助産所	3	5	1
		(4) 入院、入所施設を有しない診療所、助産所	20	21	20
	ロ	(1) 老人福祉施設（避難が困難な要介護者主体）	14	14	5
		(2) 救護施設			
		(3) 乳児院			
		(4) 障害児入所施設		2	2
		(5) 障害者支援施設等（避難が困難な障害者主体）	7	6	6
	ハ	(1) 老人福祉施設で6項ロ(1)以外のもの	7	7	7
		(2) 更生施設			
		(3) 保育所、認定こども園等	18	23	14
		(4) 児童発達支援センター等	3	6	5
		(5) 障害者支援施設等で6項ロ(5)以外のもの	9	11	11
	ニ	幼稚園、特別支援学校	9	19	16
	7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	24	156
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	1	1	1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの			
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	1	1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	5	5	2
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	18	23	21
12	イ	工場又は作業場	277	410	250
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7	22	13
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉庫	81	190	151
15		前各項に該当しない事業場	144	231	192
16	イ	複合用途防火対象物のうち一部又は全部に特定用途のあるもの	154	162	117
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	59	58	43
16の2		地下街			
16の3		準地下街			
17		重要文化財等の建造物	8	19	19
18		延長50メートル以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		自治省令で定める舟車			

2. 防火対象物の階数別内訳等の状況(事業所数及び棟数)

(令和8年4月1日現在)

政令の 区分	業態	事業 所数	階数別棟数			
			合計	4階 以下	5階～ 10階	11階 以上
	合計	1,668	2,313	2,147	156	10
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場	68	75	75	
2	イ	キャバレー、カフェーその他これらに類するもの				
	ロ	遊技場、ダンスホール	3	3	3	
	ハ	風俗営業店、その他これに類するもの				
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	4	4	4	
	ロ	飲食店	68	72	72	
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	73	78	77	1
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	5	20	20	
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	574	665	551	105
6	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床、一般病床を有する病院	3	3	1	2
		(2) 特定診療科名を有し、4人以上の入院施設を有する診療所				
		(3) 病院(1を除く)、入院施設を有する診療所(2を除く)、入所施設を有する助産所	3	5	2	3
		(4) 入院、入所施設を有しない診療所、助産所	20	21	21	
	ロ	(1) 老人福祉施設(避難が困難な要介護者主体)	14	14	13	1
		(2) 救護施設				
		(3) 乳児院				
		(4) 障害児入所施設		2	2	
		(5) 障害者支援施設等(避難が困難な障害者主体)	7	6	6	
	ハ	(1) 老人福祉施設で6項ロ(1)以外のもの	7	7	7	
		(2) 更生施設				
		(3) 保育所、認定こども園等	18	23	23	
		(4) 児童発達支援センター等	3	6	6	
		(5) 障害者支援施設等で6項ロ(5)以外のもの	9	11	11	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	9	19	19	
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	24	156	147	9
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	1	1	1	
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	1	1	
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	5	5	5	
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	18	23	23	
12	イ	工場又は作業場	277	410	408	2
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7	22	21	1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	81	190	190	
15		前各項に該当しない事業場	144	231	228	3
16	イ	複合用途防火対象物のうち一部又は全部に特定用途のあるもの	154	162	145	16
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	59	58	45	13
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		重要文化財等の建造物	8	19	19	
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車				

3. 防火管理の状況(事業所数)

(令和8年4月1日現在)

政令の 区 分	業態		法8該当 事業所数	防火管理 者選任済 事業所数	消防計画 作成済 事業所数
	合計				
	合計		495	400	385
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場			
	ロ	公会堂又は集会場	18	13	13
2	イ	キャバレー、カフェーその他これらに類するもの			
	ロ	遊技場、ダンスホール	3	1	1
	ハ	風俗営業店、その他これに類するもの			
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	3	2	3
	ロ	飲食店	35	27	27
4	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場		43	33	32
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	1	1	1
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	85	67	64
6	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床、一般病床を有する病院	3	3	3
		(2) 特定診療科名を有し、4人以上の入院施設を有する診療所			
		(3) 病院(1を除く)、入院施設を有する診療所(2を除く)、入所施設を有する助産所	3	3	3
		(4) 入院、入所施設を有しない診療所、助産所	3	3	3
	ロ	(1) 老人福祉施設(避難が困難な要介護者主体)	14	13	13
		(2) 救護施設			
		(3) 乳児院			
		(4) 障害児入所施設			
		(5) 障害者支援施設等(避難が困難な障害者主体)	7	5	5
	ハ	(1) 老人福祉施設で6項ロ(1)以外のもの	4	4	4
		(2) 更生施設			
		(3) 保育所、認定こども園等	17	15	15
		(4) 児童発達支援センター等	2	2	2
		(5) 障害者支援施設等で6項ロ(5)以外のもの	2	1	1
	ニ	幼稚園、特別支援学校	9	8	8
	7	小・中・高等学校、大学、各種学校等		24	23
8	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの		1	1	1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの			
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場				
11	神社、寺院、教会その他これらに類するもの		5	4	4
12	イ	工場又は作業場	46	41	38
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13	イ	自動車車庫又は駐車場			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14	倉庫		10	10	10
15	前各項に該当しない事業場		44	35	34
16	イ	複合用途防火対象物のうち一部又は全部に特定用途のあるもの	97	72	67
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	14	11	8
16の2	地下街				
16の3	準地下街				
17	重要文化財等の建造物		1	1	1
18	延長50メートル以上のアーケード				
19	市町村長の指定する山林				
20	自治省令で定める舟車				

4. 防火対象物査察実施状況(棟数)

(令和7年度)

政令の区分		業態	合計	京 田 辺 市	井手町	宇 治 田原町
		合計	1,492	969	204	319
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場	48	32	8	8
2	イ	キャバレー、カフェーその他これらに類するもの				
	ロ	遊技場、ダンスホール	5	5		
	ハ	風俗営業店、その他これに類するもの				
	ニ	カラオケボックス等	1	1		
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	4	1	3	
	ロ	飲食店	47	37	3	7
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	59	48	5	6
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	9		7	2
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	284	230	41	13
6	イ	(1) 特定診療科名を有し、療養病床、一般病床を有する病院	7	7		
		(2) 特定診療科名を有し、4人以上の入院施設を有する診療所				
		(3) 病院（(1)を除く）、入院施設を有する診療所（(2)を除く）、入所施設を有する助産所	3	3		
		(4) 入院、入所施設を有しない診療所、助産所	15	13	1	1
	ロ	(1) 老人福祉施設(避難が困難な要介護者主体)	14	12	1	1
		(2) 救護施設				
		(3) 乳児院				
		(4) 障害児入所施設				
		(5) 障害者支援施設等(避難が困難な障害者主体)	10	4		6
	ハ	(1) 老人福祉施設で6項ロ(1)以外のもの	5	1	2	2
(2) 更生施設						
(3) 保育所、認定こども園等		22	15	5	2	
(4) 児童発達支援センター等		4	4			
(5) 障害者支援施設等で6項ロ(5)以外のもの		7	6	1		
ニ	幼稚園、特別支援学校	17	13	3	1	
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	135	116	10	9
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	1	1		
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1		1	
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	1	1	
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	12	7	3	2
12	イ	工場又は作業場	343	128	50	165
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	4	4		
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	74	25	24	25
15		前各項に該当しない事業場	156	86	21	49
16	イ	複合用途防火対象物のうち一部又は全部に特定用途のあるもの	144	125	10	9
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	40	31	3	6
16の2		地下街				
16の3		準地下街				
17		重要文化財等の建造物	19	13	1	5
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車				

5. 消防用設備等設置状況(棟数)

(令和8年4月1日現在)

消防用設備等の区分 防火対象物の区分	消火設備			警報設備		避難設備	
	屋内消火栓	スプリンクラー	屋外消火栓	自動火災警報設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯
合計	244	42	65	1,109	317	215	801
公会堂・集会場	6			26	23		66
遊技場・カラオケボックス等	1			4	2	1	3
料理店	1			3		1	4
飲食店	1			9	22		49
マーケット・店舗等	6	2		42	28		73
旅館・ホテル				18			3
寄宿舎・下宿共同住宅	17	2		269	82	98	88
病院・診療所		4		16	8	3	27
老人・児童福祉施設	2	23		52	12	16	67
幼稚園・特別支援学校		1		11	2	5	12
小・中・高・大学	69	1	8	127	63	30	40
図書館	1			1			1
公衆浴場							1
車両の停車場	1			5			
神社・寺院・教会	1			2	3	1	1
工場・作業場	91		46	231	10	4	90
自動車車庫又は駐車場				9			4
倉庫	27	1	10	75	3	1	39
上記以外の事業場	12		1	60	36	10	81
特定複合用途対象物	7	8		102	18	34	126
特定以外の複合用途対象物	1			29	5	11	26
重要文化財建造物				18			

(注)任意に設置したものを除く。

危険物施設の状況

1. 製造所等施設数（倍数別）

（令和8年4月1日現在）

区別 製造所等の区分		合計	数量の倍数別										るもの
			5倍以下	5倍を超え	10倍以下	10倍を超え	50倍以下	50倍を超え	100倍以下	100倍を超え	150倍以下	150倍を超え	
合計		188	57	37	50	17	5	11	11				
製造所		2			1	1							
貯蔵所	小計	111	43	22	18	12	2	10	4				
	屋内貯蔵所	51	15	12	12	2	1	8	1				
	屋外タンク貯蔵所	7	1	2	1	2	1						
	屋内タンク貯蔵所	1	1										
	地下タンク貯蔵所	34	10	8	3	8		2	3				
	簡易タンク貯蔵所												
	移動タンク貯蔵所	18	16		2								
	屋外貯蔵所												
取扱所	小計	75	14	15	31	4	3	1	7				
	給油取扱所	23	1	1	11	1	3		6				
	第1種販売取扱所												
	第2種販売取扱所												
	移送取扱所												
	一般取扱所	52	13	14	20	3		1	1				

2. 製造所等施設数（類別）及び査察状況

（令和7年度）

製造所等の区分	類別	合計	類別						混在	査察実施件数
			単独							
			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類		
合計		188	1		2	183			2	181
製造所		2				2				2
貯蔵所	小計	111	1		1	107			2	106
	屋内貯蔵所	51	1		1	47			2	48
	屋外タンク貯蔵所	7				7				7
	屋内タンク貯蔵所	1				1				1
	地下タンク貯蔵所	34				34				32
	簡易タンク貯蔵所									
	移動タンク貯蔵所	18				18				18
	屋外貯蔵所									
	取扱所	小計	75			1	74			
給油取扱所		23				23				23
第1種販売取扱所										
第2種販売取扱所										
移送取扱所										
一般取扱所	52			1	51				50	

3. 危険物規制事務処理状況

（令和7年度）

製造所等の区分	區別	許可		完成検査		廃止	仮使用
		設置	変更	設置	変更		
合計		7	23	6	19	5	16
製造所							
貯蔵所	屋内貯蔵所	4	1	3	1	3	1
	屋外タンク貯蔵所		1				
	屋内タンク貯蔵所						
	地下タンク貯蔵所	2	1	1	1		1
	簡易タンク貯蔵所						
	移動タンク貯蔵所					1	
	屋外貯蔵所						
取扱所	給油取扱所		3		2		3
	第1種販売取扱所						
	第2種販売取扱所						
	移送取扱所						
	一般取扱所	1	17	2	15	1	11

タンク完成検査前検査	
合計	29
水張検査	29
水圧検査	

4. 地区別施設数

(令和8年4月1日現在)

製造所等の区分		地区別			
		合計	京田辺市	井手町	宇治田原町
合計		188	119	17	52
製造所		2			2
貯蔵所	屋内貯蔵所	51	32	2	17
	屋外タンク貯蔵所	7	2	2	3
	屋内タンク貯蔵所	1	1		
	地下タンク貯蔵所	34	21	3	10
	簡易タンク貯蔵所				
	移動タンク貯蔵所	18	16	1	1
	屋外貯蔵所				
取扱所	給油取扱所	23	16	4	3
	第1種販売取扱所				
	第2種販売取扱所				
	移送取扱所				
	一般取扱所	52	31	5	16

建築確認申請消防同意の状況

1. 地区別・用途別消防同意件数

(令和7年度)

地区別 用途別	合 計	京 田 辺 市	井 手 町	宇 治 田 原 町
合 計	58	45	7	6
防火対象物	48	36	6	6
住 宅	7	6	1	
そ の 他	3	3		

2. 年度別・工事別消防同意件数(過去10年間)

工事別 年度別	合計	新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	建築 設備	用途 変更
平成28年度	84	75	9						
平成29年度	80	72	5				1		2
平成30年度	84	79	5						
令和元年度	84	80	4						
令和2年度	70	66	4						
令和3年度	84	65	17						2
令和4年度	85	69	16						
令和5年度	67	52	14			1			
令和6年度	74	68	5						1
令和7年度	58	46	12						

予防関係等届出状況

(令和7年度)

届出等の種類	受理件数
防火管理者選解任届	112
消防計画（変更を含む）届	141
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届	13
防火対象物使用開始届	107
ボイラー設備等設置届	15
電気設備設置届	29
火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届	243
煙火打上げ・仕掛届	2
催物開催届	5
火気等を使用する露店等の開設届	133
少量危険物・指定可燃物貯蔵・取扱届（廃止届を含む）	22
消防用設備等設置届	196
消防用設備等点検結果報告書	1,467
道路工事届	147

防火指導状況

(令和7年度)

実施事項 対象・回数等	事業所		一般住民	
	回数	人員	回数	人員
消火訓練	172	3,179	33	1,548
通報・避難訓練	157	168	7	7
防火映画会			1	17
巡回防火教室 (幼稚園・保育所等)	21	2,356		
防火講話	10	127	7	210
起震車体験	2	73		

広報活動状況

(令和7年度)

種 別	実施回数
報道機関等の掲載	36
懸垂幕・横断幕の掲出	8
防火立て看板の掲出 (一般・山林・車両)	15
防火旗の掲出	21
巡回防火広報	327
防火パレード	22
消防庁舎見学	21

警 防



令和 7 年配備 救助工作車

消 防 車 両 配 置 状 況

1. 消防車両

(令和8年4月1日現在)

所属	種 類	車 番	車 名	年 式	型 式		
消防本部	司令車	京都 800 せ 633	ニッサン	平成 22 年	D B A - J 3 2		
	予防指導車	京都 400 と 6861	トヨタ	平成 23 年	A B F - S 4 0 2 M		
	活動支援車	京都 301 せ 9033	トヨタ	平成 20 年	C B A - T R H 2 1 4 W		
	予防査察車	京都 480 ひ 927	ダイハツ	令和 3 年	5 B D - S 3 3 1 V		
消防署	本	消防ポンプ車	京都 800 そ 1356	日 野	令和 3 年	2 K G - X Z U 6 8 5 M	
		消防ポンプ車	京都 800 せ 5954	日 野	平成 28 年	T K G - X Z U 6 8 5 M	
		消防ポンプ車	京都 800 す 5837	三 菱	平成 19 年	P A - F E 7 3 D C Y	
		化学消防ポンプ車	京都 800 は 1496	日 野	平成 27 年	L D G - F E 7 J G A A	
		救助工作車	京都 800 は 2195	日 野	令和 7 年	G X 2 A B - 1 0 1 9 9 2	
		はしご消防ポンプ車	京都 800 は 1323	日 野	平成 25 年	L D G - P R 1 A P B F	
		高規格救急車	京都 800 そ 1372	ニッサン	令和 3 年	C B F - C S 8 E 2 6 改	
		高規格救急車	京都 800 そ 6067	トヨタ	令和 8 年	3 B F - T R H 2 2 6 S	
	署	資機材搬送車	京都 800 す 9683	三 菱	平成 22 年	P D G - F E 7 2 D	
		指揮隊車	京都 800 せ 6974	トヨタ	平成 28 年	C B F - T R H 2 1 6 K	
		支援車	京都 880 あ 3400	ダイハツ	令和 元 年	H B D - S 3 3 1 V	
		原動機付自転車	京田辺市 い 3158	ホ ン ダ	平成 16 年	B A - A A 0 1	
		原動機付自転車	京田辺市 い 1462	ホ ン ダ	平成 7 年	C 5 0	
		原動機付自転車	京田辺市 い 1463	ホ ン ダ	平成 7 年	A F 2 7	
		北部分署	消防ポンプ車	京都 800 せ 9299	日 野	平成 31 年	T K G - X Z U 6 8 5 M
			高規格救急車	京都 800 せ 8050	トヨタ	平成 30 年	C B F - T R H 2 2 6 S
指揮支援車	京都 800 そ 3282		ニッサン	令和 5 年	3 D F - V N 6 E 2 6		
原動機付自転車	京田辺市 い 3306		ホ ン ダ	平成 16 年	B A - A A 0 1		
井手分署	消防ポンプ車	京都 832 り 119	日 野	令和 5 年	2 K G - X Z U 6 8 5 M		
	高規格救急車	京都 830 そ 1199	トヨタ	令和 7 年	3 B F - T R H 2 2 6 S		
	指揮支援車	京都 830 せ 9223	トヨタ	平成 31 年	Q D F - G D H 2 0 6 V		
	原動機付自転車	井手町 い 27	ホ ン ダ	平成 6 年	C - 5 0 - S P		
宇治田原分署	消防ポンプ車	京都 832 ら 119	日 野	令和 5 年	2 K G - X Z U 6 8 5 M		
	高規格救急車	京都 830 て 5500	トヨタ	令和 6 年	C B F - T R H 2 2 6 S		
	指揮支援車	京都 800 せ 8139	トヨタ	平成 30 年	D B F - S 4 1 2 M		
	原動機付自転車	宇治田原町 う 936	ホ ン ダ	平成 21 年	J B H - A F 6 7		

2. 消防用機器の保有状況

(令和8年4月1日現在)

器具別	品名	合計	消防本部・署	北部分署	井手分署	宇治田原分署
警 防 ・ 救 助	可搬式小型ポンプ	9	4	2	1	2
	可搬式発電機	16	11	3	1	1
	可搬式投光器	24	12	7	1	4
	三連はしご	10	7	1	1	1
	かぎ付きはしご	10	7	1	1	1
	金属製折りたたみはしご	1	1			
	空気式救助マット	1	1			
	救命索発射銃	1	1			
	救助用縛帯	16	10	1	3	2
	油圧スプレッダー	3	1	1		1
	大型油圧スプレッダー	3	3			
	油圧切断機	3	1	1		1
	大型油圧切断機	2	2			
	油圧ジャッキ	3	3			
	可搬ウインチ	5	3			1
	アリゾナボーテックス	2	2			
	マット型空気ジャッキ	2	2			
	空気鋸	2	2			
	空気切断機	2	2			
	エンジンカッター	7	4		1	1
	チェーンソー	6	3		1	1
	削岩機	2	2			
	ハンマドリル	2	2			
	送排風機	3	3			
	可搬式ブロアー	2	1		1	
	簡易画像探査機	1	1			
	空気呼吸器	35	22		5	4

器具別	品名	合計	消防本部・署	北部分署	井手分署	宇治田原分署
警 防 ・ 救 助	化学防護服	152	50	36	38	28
	陽圧式化学防護服	10	10			
	耐熱服	2	2			
	防塵マスク	44	35	4	5	
	酸素・可燃性ガス測定器	6	3	1	1	1
	有毒ガス測定器	6	3	1	1	1
	放射線測定器	4	4			
	耐電手袋	18	11	7		
	耐電衣	4	4			
	耐電ズボン	4	4			
	耐電長靴	8	6	2		
	平担架	3	3			
	バスケット担架	4	4			
	潜水器具一式	6	6			
	救命胴衣	73	36	10	12	15
救命ボート（船外機付き）	3	3				
救 急	半自動除細動器（車載用）	5	2	1	1	1
	A E D	5	2	1	1	1
	自動式心マッサージ器	4	1	1	1	1
	人工呼吸器（車載用）	8	3	2	1	2
	患者監視装置	5	2	1	1	1
	小型電動式吸引器	5	2	1	1	1
	血圧計	6	2	1	2	1
	喉頭鏡	14	5	3	3	3
	バックボード担架	18	5	4	7	6
	殺菌用オゾン発生器	7	3	2		2
	多数傷病者用エアーテント	2	2			

3. 通信施設

(令和8年4月1日現在)

施設別	所属別		消防本部・署	北部分署	井手分署	宇治田原分署	合計
	基地局	陸上無線局					
携帯電話			5	2	1	2	10
庁内電話			36	16	12	9	73
IP無線機			4	3	2	2	11
加入回線			7	1	1	1	10
119番専用回線携帯 (119電話回線IP及び 119電話回線含む)			4				4
携帯119転送回線			2				2
衛星119回線			2				2
福祉緊急通報装置回線			4				4
出動指令等署所端末装置回線			2	2	2	2	8
災害等案内電話			1				1
順次指令装置回線			2				2
FAX			2	1	1	1	5
井手町消防団サイレン吹鳴電話			0				0
府救急医療情報端末機			3	1	1	1	6
市・府防災行政無線			2				2
府地震観測装置			1				1
高山ダム放流専用FAX			1				1
消防専用	基地局		1			1	2
	陸上無線局	車載型	13	3	3	3	22
		携帯型	12	4	4	4	24
		可搬型	1	1	1		3

消 防 水 利 状 況

1. 防火水槽

(令和8年4月1日現在)

地区別 種別・容量	京 田 辺 市						井手町	宇 治 田原町	合 計
	大 住	田 辺	草 内	三山木	普賢寺	計			
20m ³ 以上 40m ³ 未満	41	60	33	44	20	198	13	27	238
40m ³ 以上 60m ³ 未満	101	113	28	59	5	306	64	126	496
60m ³ 以上 100m ³ 未満	14	4	1	2	2	23	1	4	28
100m ³ 以上	2			1		3	1	6	10
20m ³ 未満 (有 蓋)	3					3	1	15	19
合 計	161	177	62	106	27	533	80	178	791

2. 消火栓

(令和8年4月1日現在)

地区別 種別	京 田 辺 市						井手町	宇 治 田原町	合 計
	大 住	田 辺	草 内	三山木	普賢寺	計			
消 火 栓	382	335	140	178	73	1,108	328	587	2,023

3. その他

(令和8年4月1日現在)

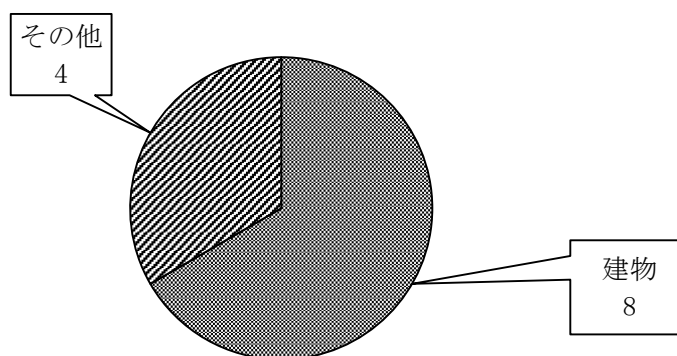
地区別 種別	京 田 辺 市						井手町	宇 治 田原町	合 計
	大 住	田 辺	草 内	三山木	普賢寺	計			
プ ー ル		1	1	1		3	2	2	7

火 災 の 状 況

1. 火災の概要

(令和7年)

区 分		京田辺市	井手町	宇治田原町	合 計
出火件数 (件)	建 物	6	1	1	8
	林 野				
	車 両				
	そ の 他	2		2	4
	計	8	1	3	12
損害見積額 (千円)	建 物	32,040		18	32,058
	林 野				
	車 両	7			7
	そ の 他	4		45	49
	計	32,051		63	32,114
焼損面積	建物 (㎡)	629	1		630
	林 野 (a)				
	そ の 他				
焼損棟数 (棟)	全 焼	5			5
	半 焼				
	部 分 焼				
	ボ ヤ	3	1		4
り災世帯 (世帯)	全 損	3			3
	半 損				
	小 損	3	1	1	5
死傷人 (人)	死 者				
	負 傷 者	2	1	1	4



2. 覚知方法別火災件数

(令和7年)

区 分	京田辺市	井手町	宇治田原町	合 計
専 用 電 話 (携 帯)	6 (5)	1 (1)	2	9 (6)
加 入 電 話	2			2
事 後 聞 知				
そ の 他			1	1
合 計	8 (5)	1 (1)	3	12 (6)

3. 地区別火災等発生状況

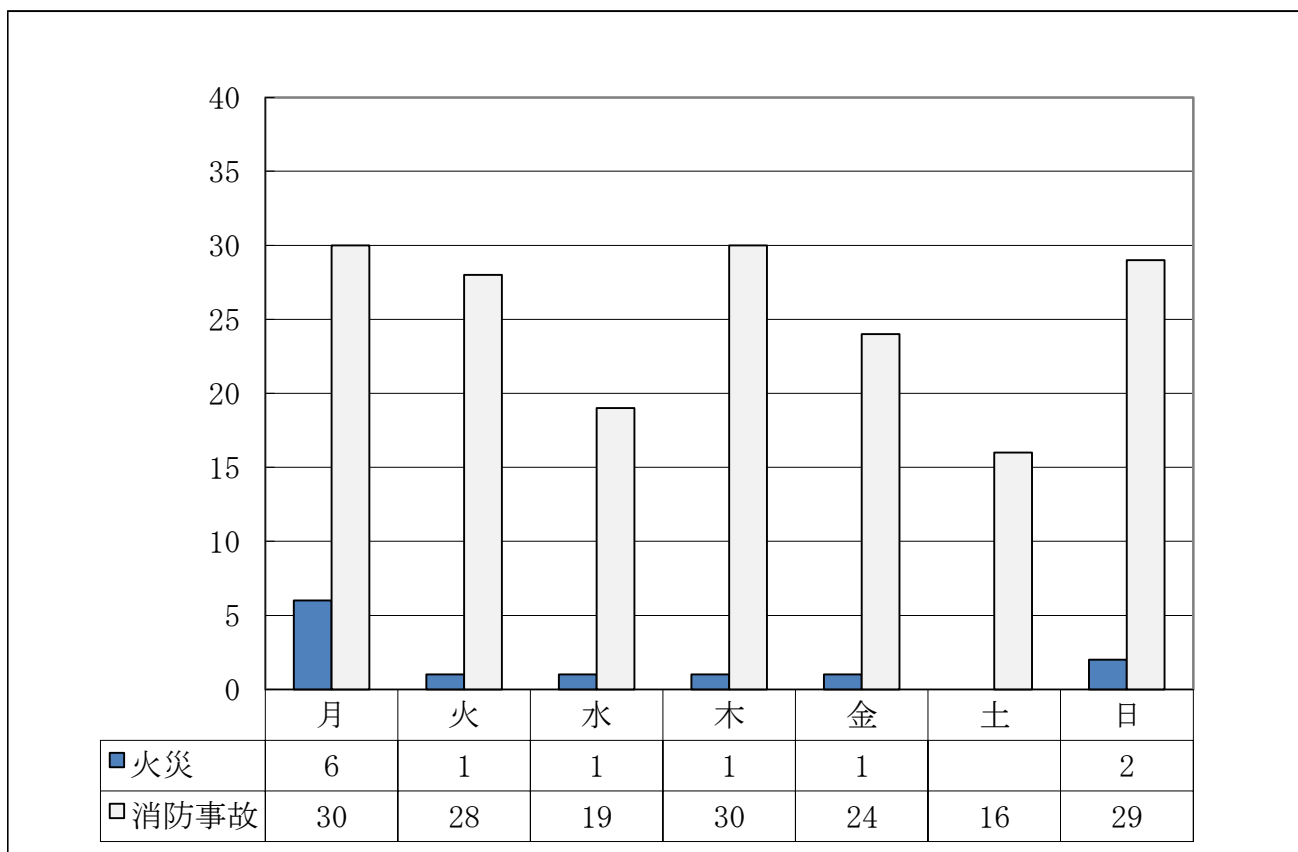
(令和7年)

区 分		火 災	消 防 事 故
京田辺市	大 住	2	40
	田 辺	2	51
	草 内	1	15
	三 山 木	1	20
	普 賢 寺	2	8
	計	8	134
井手町	井 手	1	7
	多 賀		12
	田 村 新 田		
	計	1	19
宇治田原町	南	1	3
	立 川		1
	湯 屋 谷		2
	奥 山 田		
	銘 城 台		
	郷 之 口	2	3
	荒 木		1
	高 尾		
	岩 山		9
	禪 定 寺		1
	贄 田		1
	緑 苑 坂		
計	3	21	
管 外			2
合 計	12	176	

4. 曜日別火災等発生件数

(令和7年)

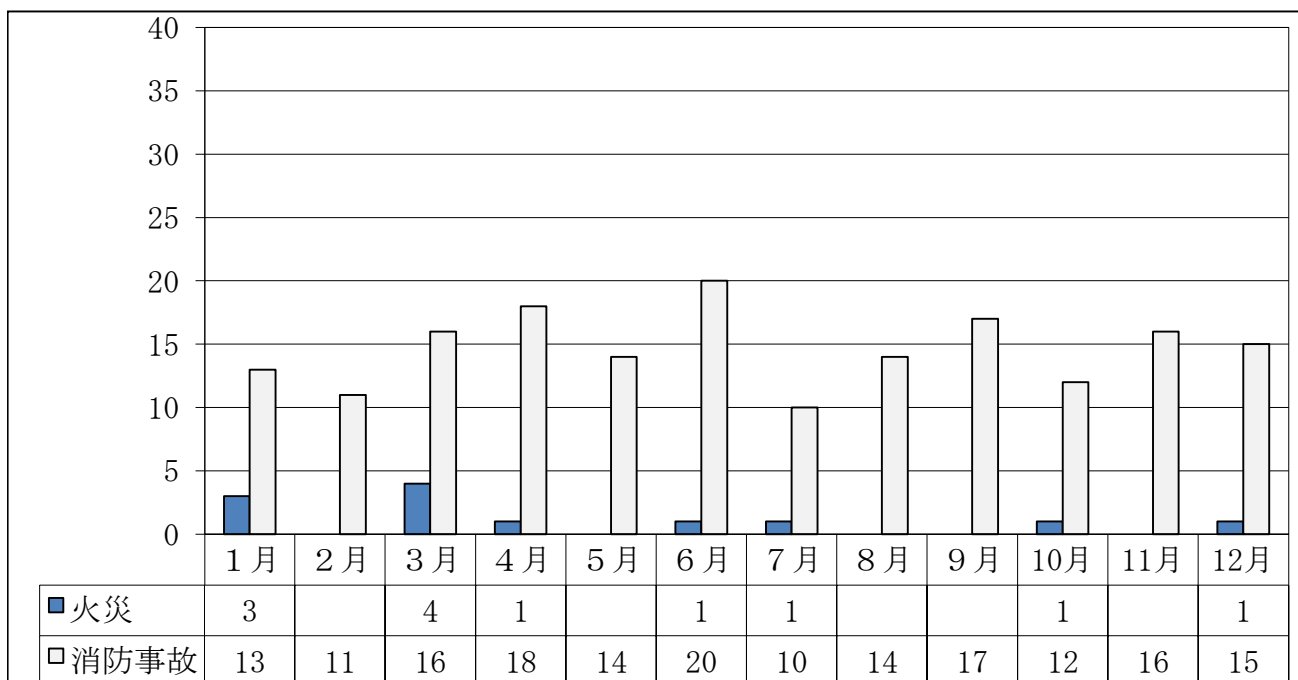
区分 曜日別	京田辺市		井手町		宇治田原町		管外	合計	
	火災	消防事故	火災	消防事故	火災	消防事故	消防事故	火災	消防事故
月	4	26		2	2	2		6	30
火		21	1	3		4		1	28
水	1	17				2		1	19
木	1	20		5		4	1	1	30
金	1	19		3		2		1	24
土		10		4		1	1		16
日	1	21		2	1	6		2	29
合計	8	134	1	19	3	21	2	12	176



5. 月別火災等発生件数

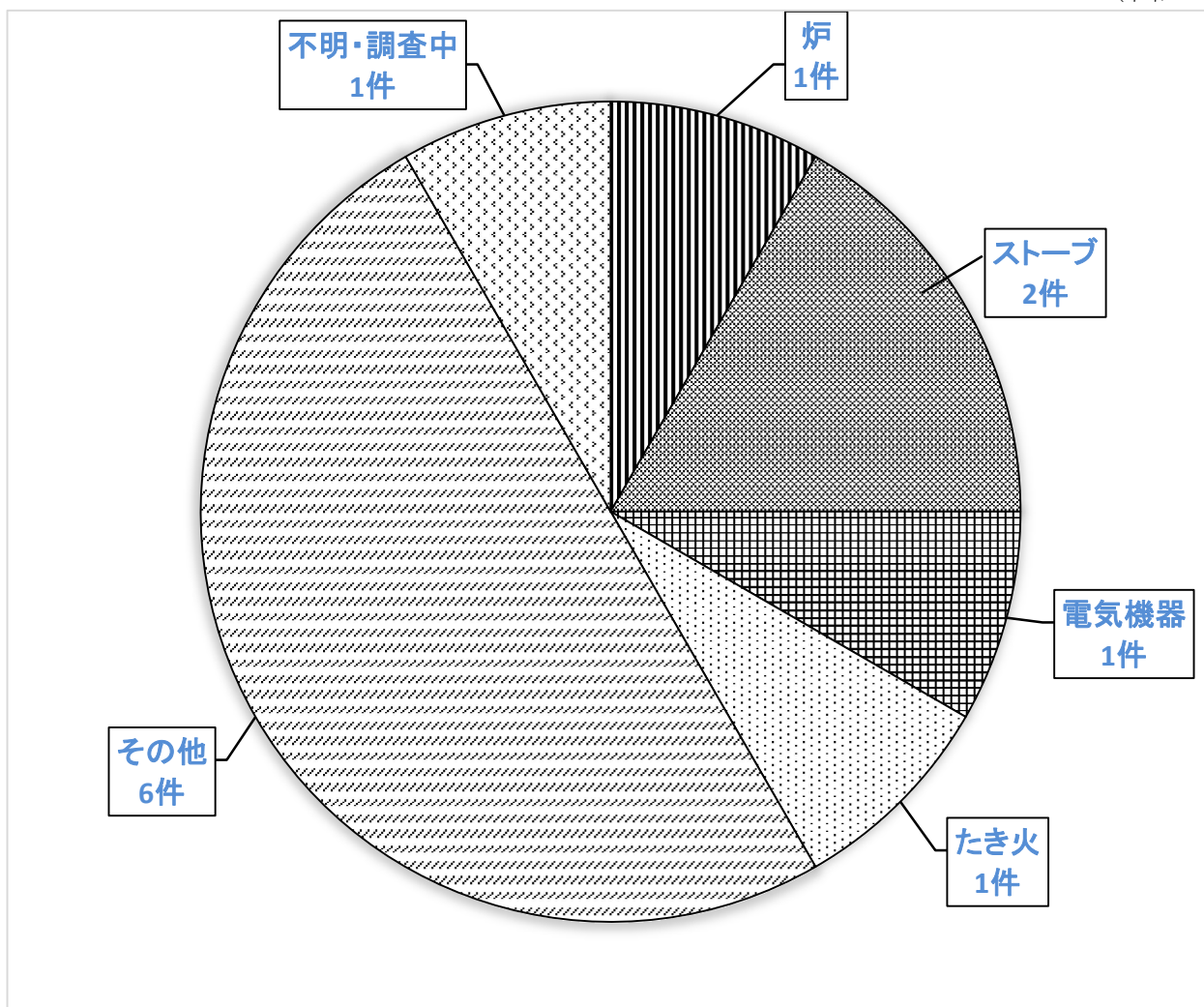
(令和7年)

区 分 月 別	京 田 辺 市		井 手 町		宇 治 田 原 町		管 外	合 計	
	火 災	消 防 事 故	火 災	消 防 事 故	火 災	消 防 事 故	消 防 事 故	火 災	消 防 事 故
1 月	2	11			1	2		3	13
2 月		6		2		2	1		11
3 月	3	11		3	1	2		4	16
4 月	1	15		3				1	18
5 月		10		1		3			14
6 月		15		2	1	3		1	20
7 月	1	7		1		2		1	10
8 月		12		2					14
9 月		15				2			17
10 月		10	1			1	1	1	12
11 月		8		5		3			16
12 月	1	14				1		1	15
合 計	8	134	1	19	3	21	2	12	176



6. 出火原因別火災発生状況

(令和7年)



※ その他については、各原因に該当しないもの。

7. 地区別消防事故発生状況

(令和7年)

区分	京田辺市	井手町	宇治田原町	管外	合計
発報	87	5	6		98
漏洩流出	17	4	8		29
電気	5		2		7
その他	25	10	5	2	42
合計	134	19	21	2	176

8. 過去10年間の火災推移状況

区分 年別	発生件数					焼損棟数	焼損面積		死傷者数		り災世帯数 (世帯)	損害額 (千円)
	合計	建物	林野	車両	その他		建物 (㎡)	林野 (a)	死者 (人)	負傷者 (人)		
平成28年	19	10	1	3	5	8	193	30		1	8	6,596
平成29年	21	11	1	5	4	19	393	150		3	13	24,186
平成30年	22	9		4	9	13	3,170			1	2	201,493
令和元年	19	13	3	2	1	17	211	104	1	4	9	57,696
令和2年	13	11		1	1	13	970			3	8	30,611
令和3年	10	8		1	1	13	546		2	1	12	31,877
令和4年	22	15	1	2	4	16	787	4,660	2	4	11	25,198
令和5年	19	14		1	4	13	24			5	9	5,226
令和6年	17	9		2	6	9	565			4	3	40,021
令和7年	12	8			4	9	630			4	8	32,114

9. 過去5年間の出火原因推移状況

原因別 年別	たばこ	かまど	風呂	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラ	煙突	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機	配線器具	火線	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯台	衝突の火花	取入れ	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
	令和3年	1									1													1	3	4	10
令和4年		2							2	2	1			1	3									2	6	3	22
令和5年	2	2	1						1	1	1						2	1			1		1	4	2	19	
令和6年										1				1	2	1							1	1	5	5	17
令和7年				1	2				1							1								6	1	12	

※ その他については、各原因に該当しないもの。

救急活動の状況

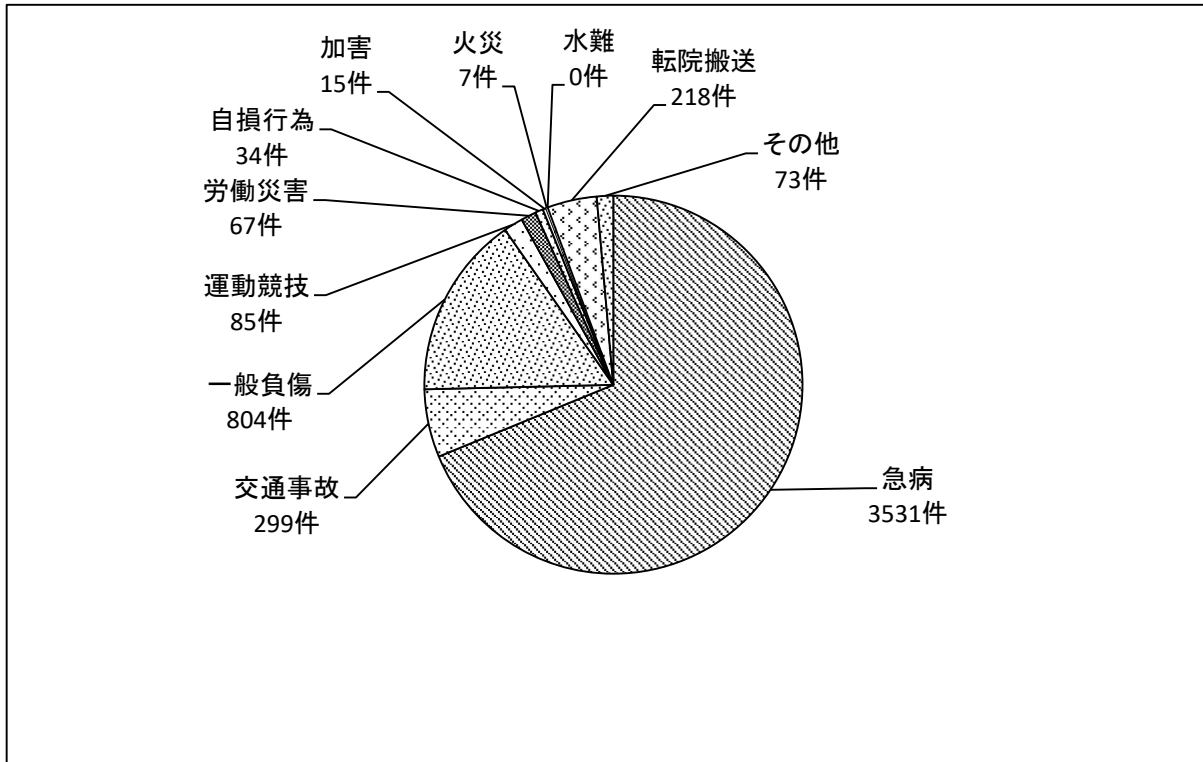
1. 救急の概況（自治体別）

（令和7年）

区 分		京 田 辺 市	井 手 町	宇 治 田 原 町	管 外	合 計
出 場 件 数	急 病	2,763	397	367	4	3,531
	交通事故	210	31	50	8	299
	一般負傷	615	99	89	1	804
	運動競技	80	3	2		85
	労働災害	36	9	22		67
	自損行為	26	4	4		34
	加 害	10	4	1		15
	火 災	4	1	1	1	7
	自然災害					0
	水 難					0
	転院搬送	195	4	19		218
	そ の 他	58	6	9		73
	計	3,997	558	564	14	5,133
搬 送 人 員	急 病	2,609	369	353	4	3,335
	交通事故	199	30	42	7	278
	一般負傷	589	96	87	1	773
	運動競技	78	3	2		83
	労働災害	36	9	22		67
	自損行為	19	3	3		25
	加 害	6	3			9
	火 災	2	1	1	4	8
	自然災害					0
	水 難					0
	転院搬送	193	4	19		216
	そ の 他	4				4
	計	3,735	518	529	16	4,798
不搬送件数		272	42	36	1	351

2. 事故種別救急出場の状況

(令和7年)



3. 月別救急出場の状況

(令和7年)

種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
1月	377	24	78	41	520
2月	271	21	63	25	380
3月	274	26	58	48	406
4月	269	25	71	36	401
5月	267	23	58	31	379
6月	273	22	59	50	404
7月	332	34	79	58	503
8月	327	28	64	36	455
9月	266	25	65	47	403
10月	255	26	69	40	390
11月	309	22	90	52	473
12月	311	23	50	35	419
合計	3,531	299	804	499	5,133

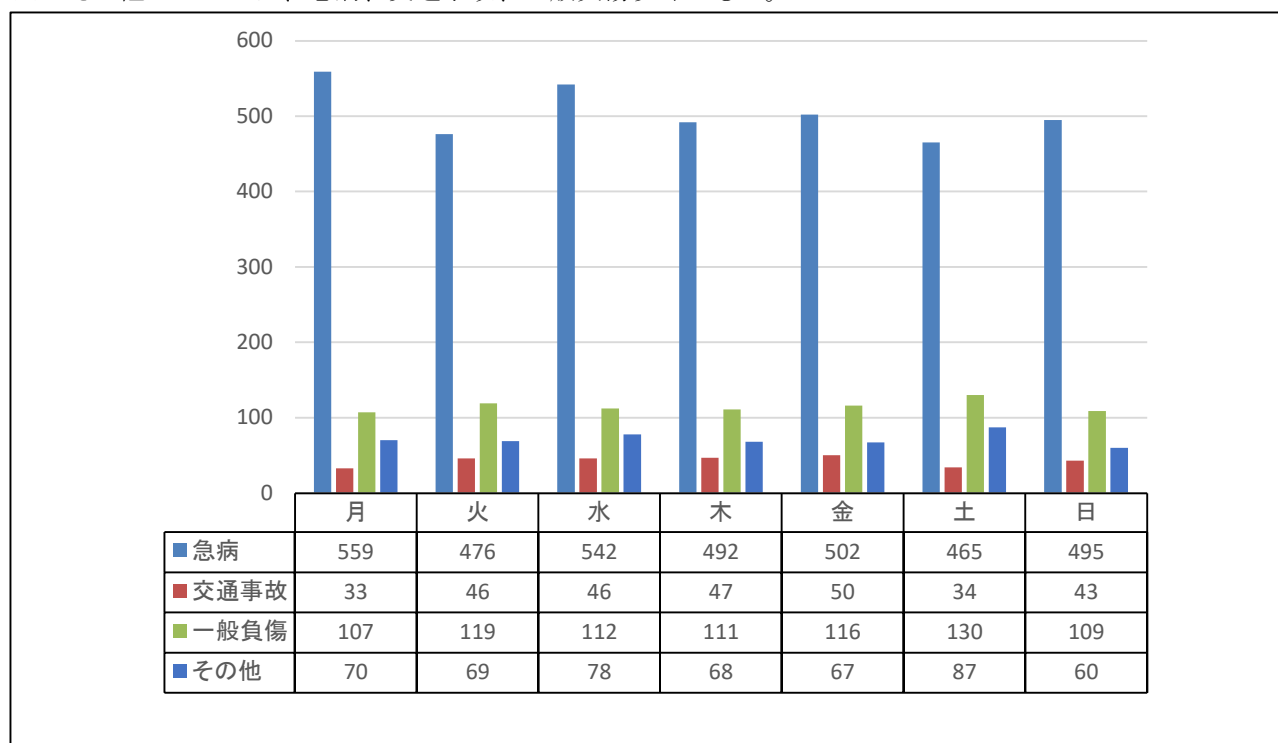
※ その他については、急病、交通事故、一般負傷以外のもの。

4. 曜日別救急出場の状況

(令和7年)

区 分		曜日別						
		月	火	水	木	金	土	日
京田辺市	急病	445	361	427	383	386	378	383
	交通事故	28	32	30	37	35	21	27
	一般負傷	80	95	82	86	95	95	82
	その他	59	54	63	55	56	72	50
井手町	急病	61	64	57	59	63	43	50
	交通事故		4	9	6	7	4	1
	一般負傷	20	12	16	13	12	14	12
	その他	2	9	2	5	5	4	4
宇治田原町	急病	53	51	58	50	52	44	59
	交通事故	5	10	6	2	5	8	14
	一般負傷	7	12	14	12	9	20	15
	その他	9	6	13	8	5	11	6
管 外	急病					1		3
	交通事故			1	2	3	1	1
	一般負傷						1	
	その他					1		
合 計	急病	559	476	542	492	502	465	495
	交通事故	33	46	46	47	50	34	43
	一般負傷	107	119	112	111	116	130	109
	その他	70	69	78	68	67	87	60
	計	769	710	778	718	735	716	707

※ その他については、急病、交通事故、一般負傷以外のもの。



※ その他については、急病、交通事故、一般負傷以外のもの。

5. 年齢別搬送人員の状況

(令和7年)

区 分		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合 計
		生後28日未満	生後28日以上満7歳未満	満7歳以上満18歳未満	満18歳以上満65歳未満	満65歳以上	
京 田 辺 市	急 病	3	130	64	736	1,676	2,609
	交 通 事 故		6	18	129	46	199
	一 般 負 傷		32	12	88	457	589
	そ の 他	1	9	32	153	143	338
井 手 町	急 病	1	2	9	85	272	369
	交 通 事 故			2	22	6	30
	一 般 負 傷		1		14	81	96
	そ の 他			2	13	8	23
宇 治 田 原 町	急 病		7	7	75	264	353
	交 通 事 故			4	32	6	42
	一 般 負 傷		2		13	72	87
	そ の 他				26	21	47
管 外	急 病					4	4
	交 通 事 故			2	4	1	7
	一 般 負 傷					1	1
	そ の 他		1	1	2		4
合 計	急 病	4	139	80	896	2,216	3,335
	交 通 事 故		6	26	187	59	278
	一 般 負 傷		35	12	115	611	773
	そ の 他	1	10	35	194	172	412
	計	5	190	153	1,392	3,058	4,798

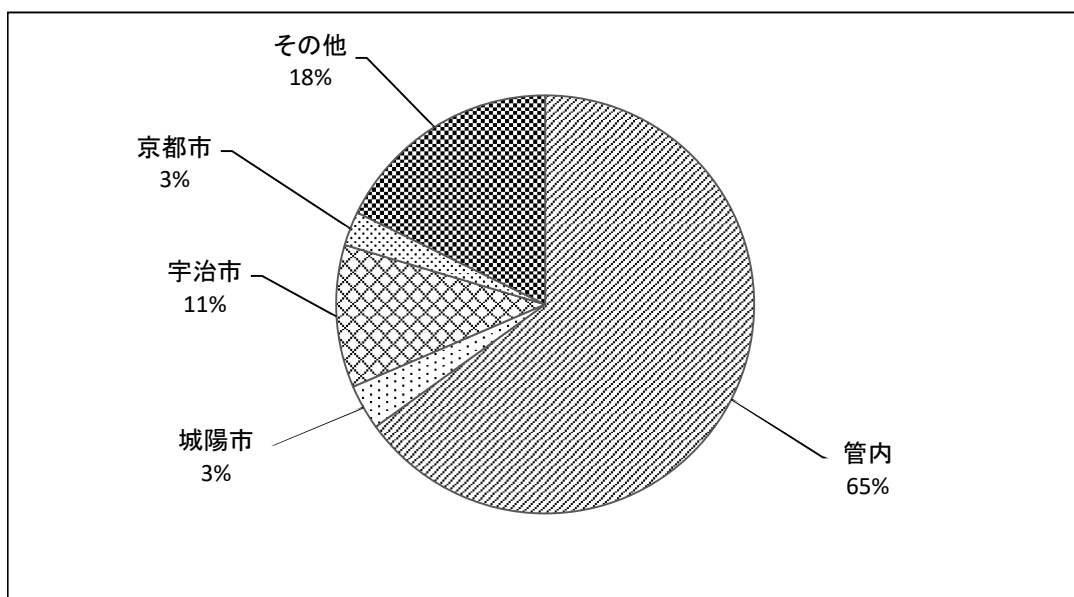
※ その他については、急病、交通事故、一般負傷以外のもの。

6. 医療機関所在地別搬送人員の状況

(令和7年)

区 分	京田辺市	井 手 町	宇治田原町	管 外	合 計
管 内	2,604	300	212	4	3,120
城 陽 市	129	33	7		169
宇 治 市	246	58	221	4	529
京 都 市	106	12	9		127
そ の 他	650	115	80	8	853
合 計	3,735	518	529	16	4,798

※ その他については、管内、城陽市、宇治市、京都市以外の市町



7. 救急指導状況

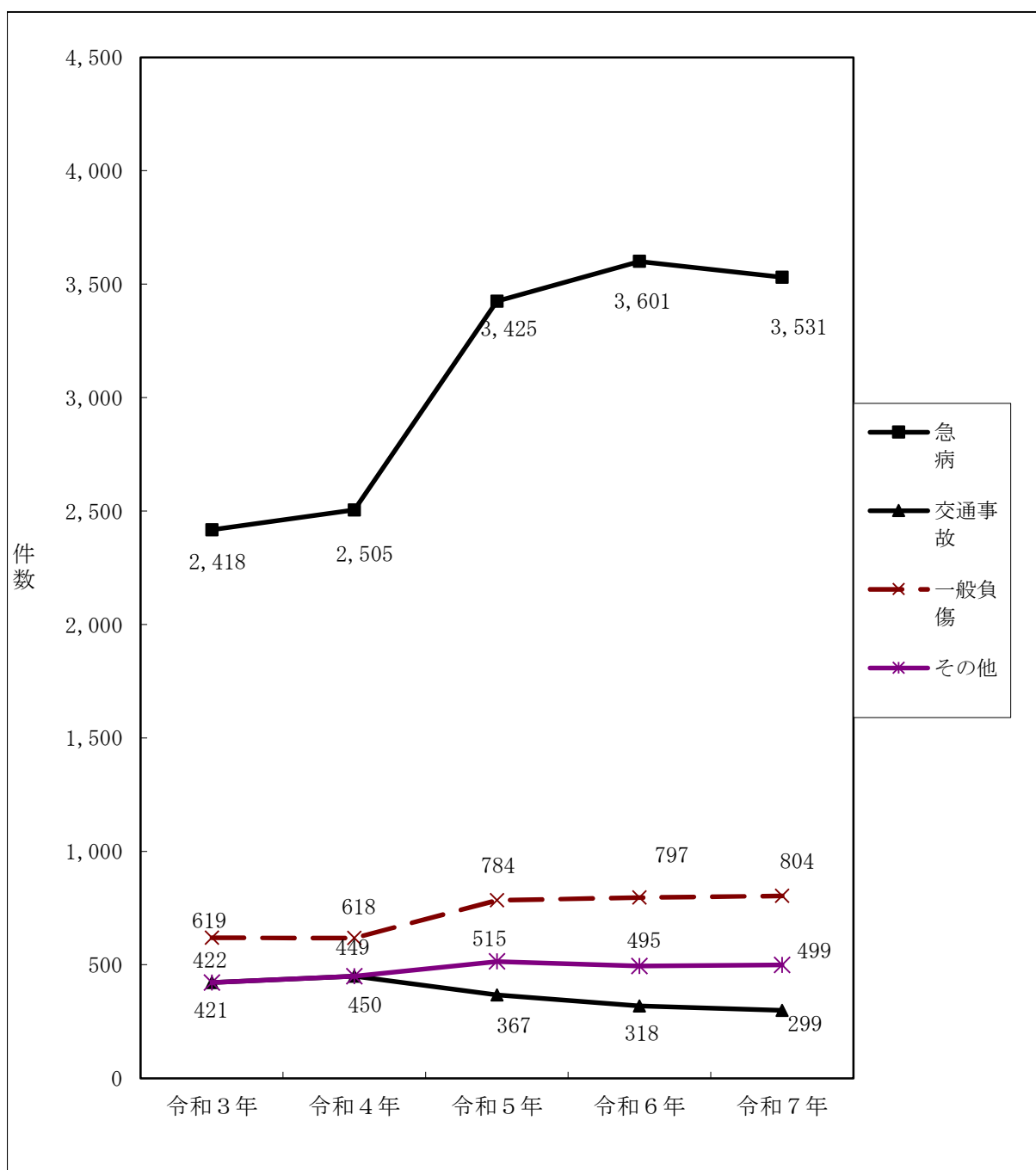
(令和7年)

項 目	回数	受講者数
住民、事業所対象救急指導	88	2,649
普通救命講習会	83	971
上級救命講習会	4	20

8. 過去5年間救急出場件数推移状況

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
急 病	2,418	2,505	3,425	3,601	3,531
交通事故	421	450	367	318	299
一般負傷	619	618	784	797	804
その他	422	449	515	495	499
合 計	3,880	4,022	5,091	5,211	5,133

※ その他については、急病、交通事故、一般負傷以外のもの。



救助活動の状況

1. 救助の概要

区 分		京田辺市	井手町	宇治田原町	管外	合 計
火災	建 物					
	建 物 以 外					
交 通 事 故		6	6	5		17
水 難 事 故		1				1
風水害等自然災害						
機 械 事 故		1				1
建物等による事故		39	2	5		46
ガス及び酸欠事故		4				4
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故		11		1		12
合 計		62	8	11		81

2. 過去5年間の救助出場件数

区 分		年 別				
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
火災	建 物	1	1	2		
	建 物 以 外					
交 通 事 故		12	14	9	14	17
水 難 事 故		5	3	3	3	1
風水害等自然災害						
機 械 事 故			1	2		1
建物等による事故		26	34	34	48	46
ガス及び酸欠事故		1	1		1	4
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故		8	13	19	9	12
合 計		53	67	69	75	81

気象情報等受信状況

(令和7年)

種別・月別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
特別警報	暴風													
	大雨													
	大雪													
	小計													
警報	暴風													
	大雨													
	洪水													
	大雪													
注意報	風雪													
	強風									1				1
	大雨						2	2	2	1				7
	洪水							2	1		1			4
	大雪		1											1
	雷		1	4	5	7	6	22	20	9	6	4	4	88
	乾燥	1	1	3	8	5	2	4	2	2	1			29
	濃霧			1	1							2		4
	霜			11	9	2								22
	低温													
	小計	1	3	19	23	14	10	30	25	13	8	6	4	156
気象情報	大雨に関する京都府気象情報		2				6	2	8					18
	大雪に関する京都府気象情報		15									1		16
	府県気象情報													
	消防庁応急対策室													
	高山ダム放流連絡				1		3							4
	京都府火災気象通報	4	7	16	24	14	3	11	4	6	1			90
	雪に関する京都府気象情報												1	1
	その他の気象情報			2	4	7	14	38	43	15	13	5	3	144
	水位情報													
	市内河川水防警報			2	1	7	12	2	7	6	13	2	3	55
小計	4	24	20	30	28	38	53	62	27	27	7	8	328	
地震情報	各地の震度に関する情報					1		5	1	1			1	9
	京都地方気象台													
	地震情報(震源、震度に関する情報)	3	5	1	2	1	1	1	4				3	21
	気象庁													
地震情報(震源に関する情報)	15	10	12	18	7	47	65	19	12	10	18	23	256	
遠地震の震源、震度に関する情報														
小計	18	15	13	20	9	48	71	24	13	10	18	27	286	
総計	23	42	52	73	51	96	154	111	53	45	31	39	770	

消防団



第27回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会優勝

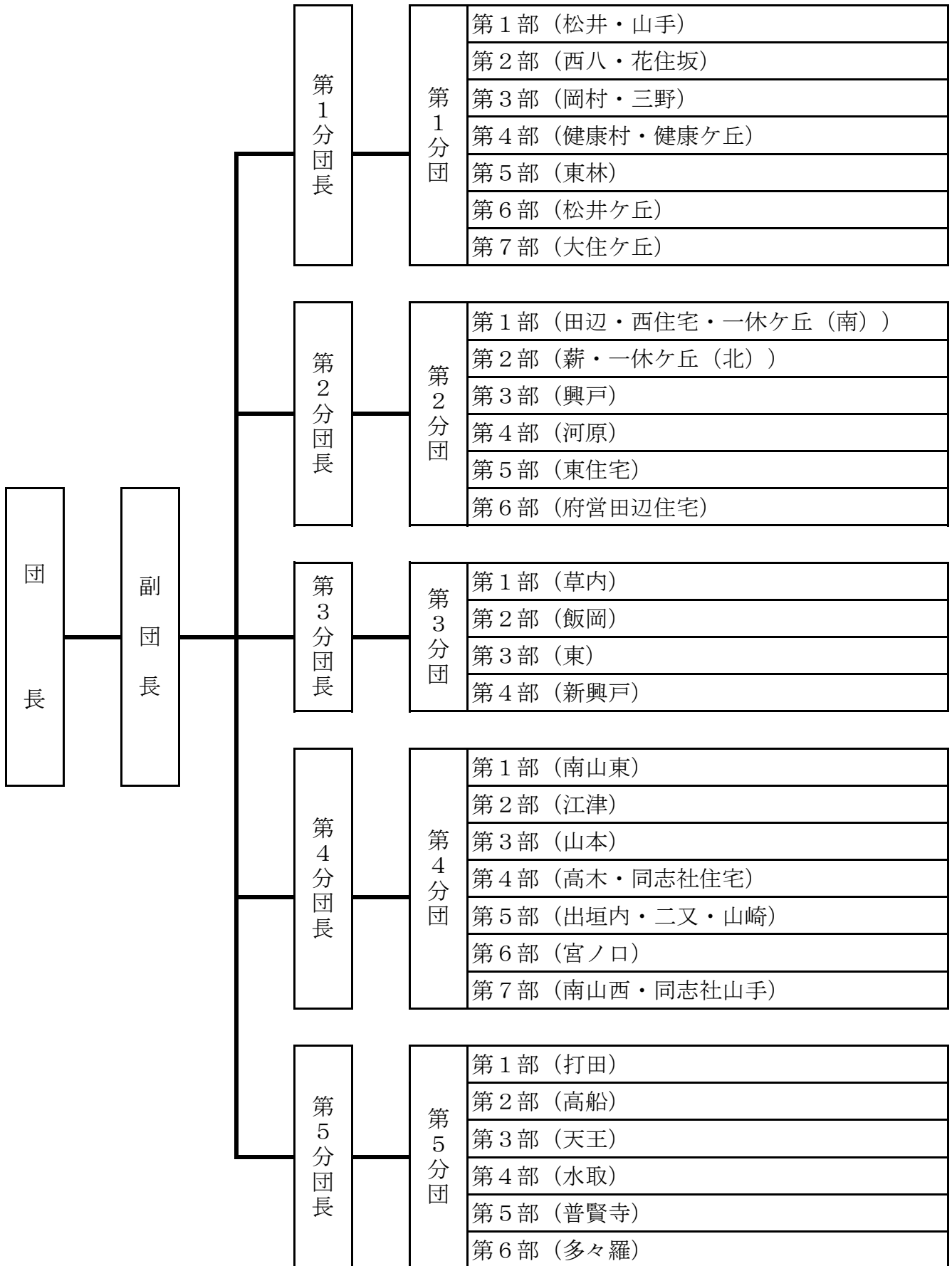
消 防 団 の 沿 革

明治	39年	10月	消防組発足
昭和	14年	4月	消防組が警防団に改組
昭和	25年	4月	田辺町消防団条例、田辺町消防団規則制定
昭和	26年	4月	田辺町に大住村、草内村、三山木村、普賢寺村の4カ村が統合され、各村の消防団を田辺町消防団として統合発足、消防団本部を田辺町役場総務課に設置、5分団805人、手引ガソリンポンプ8台、腕用ポンプ8台 初代消防団長に竹村為雄氏就任
昭和	27年	7月	団員定数798人に改正
昭和	29年	4月	2代目消防団長に奥西三雄氏就任
昭和	31年	4月	3代目消防団長に藤本末吉氏就任 団員定数607人に改正
昭和	32年	4月	団員定数536人に改正
昭和	32年	5月	4代目消防団長に大崎新造氏就任
昭和	36年	4月	5代目消防団長に西村昭男氏就任 役場消防隊を設置 消防団の編成を5分団24部 消防ポンプ自動車1台、手引きガソリンポンプ4台、小型動力ポンプ20台
昭和	37年	4月	団員定数362人に改正
昭和	39年	4月	6代目消防団長に佐野重男氏就任
昭和	41年	5月	7代目消防団長に岡本義明氏就任
昭和	44年	12月	昭和44年度京都府消防協会長表彰（表彰旗）を田辺町消防団が受賞
昭和	45年	6月	8代目消防団長に竹村新三氏就任
昭和	45年	9月	京都府南部地域広域消防応援協定締結 京都府綴喜郡地域消防総合応援協定締結
昭和	47年	4月	5分団制（24部）団員定数337人に組織改正
昭和	47年	11月	小型動力ポンプ付積載車5台を購入し（西八、田辺、草内、南山東、水取）配置
昭和	48年	3月	9代目消防団長に岡本茂治氏就任 団員定数304人に改正
昭和	49年	4月	団員定数268人に改正
昭和	49年	8月	小型動力ポンプ付積載車1台を購入し（南山東）配置
昭和	49年	10月	第3回京都府消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で田辺町消防団が優勝
昭和	49年	11月	第4回全国消防操法大会（小型ポンプ操法の部）に京都府代表で田辺町消防団出場
昭和	50年	2月	昭和50年度日本消防協会長表彰（表彰旗）を田辺町消防団が受賞
昭和	50年	8月	第3回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で田辺町消防団が優勝
昭和	51年	3月	消防庁長官表彰（竿頭綬）を田辺町消防団が受賞
昭和	51年	4月	4部増設5分団制（28部）団員定数308人に組織改正
昭和	51年	5月	積載車1台を購入し（打田）配置

昭和	52年	3月	昭和51年度京都府知事表彰（表彰旗）を田辺町消防団が受賞
昭和	52年	9月	第4回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で田辺町消防団が優勝
昭和	53年	4月	10代目消防団長に山地二三夫氏就任
昭和	54年	9月	第5回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で田辺町消防団が優勝
昭和	54年	12月	積載車3台を購入し（薪、東住宅、天王）配置
昭和	56年	3月	消防庁長官表彰（表彰旗）を田辺町消防団が受賞
昭和	56年	9月	第6回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で田辺町消防団が優勝
昭和	56年	10月	積載車2台を購入し（松井、西八）配置
昭和	57年	4月	11代目消防団長に芝 裕一氏就任
昭和	58年	2月	積載車2台を購入し（田辺、山本）配置
昭和	58年	9月	第7回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で田辺町消防団が優勝
昭和	59年	4月	12代目消防団長に田邊邦彦氏就任
昭和	61年	4月	2部増設5分団制（30部）団員定数337人に組織改正
昭和	63年	4月	13代目消防団長に林 善嗣氏就任
平成	元年	10月	京都府知事表彰（特別表彰旗）を田辺町消防団が受賞。
平成	3年	11月	消防団発足40周年記念式典を実施
平成	6年	4月	14代目消防団長に西村 正氏就任
平成	6年	10月	積載車2台を購入し〔岡村、普賢寺〕配置
平成	8年	1月	積載車2台を購入し〔興戸、多々羅〕配置
平成	8年	3月	積載車3台を購入し〔松井ヶ丘、府営団地、江津〕配置
平成	8年	12月	積載車2台を購入し〔東林、高木〕配置
平成	9年	8月	小型動力ポンプ3台を購入し（江津、水取、多々羅）配置
平成	9年	12月	積載車2台を購入し（河原、南山西）配置 小型動力ポンプ2台を購入し〔東住宅、普賢寺〕配置
平成	10年	4月	15代目消防団長に柳田正廣氏就任
平成	10年	12月	積載車2台を購入し〔薪（更新分）健康村〕配置
平成	10年	12月	小型動力ポンプ1台を購入し〔東（更新分）〕配置
平成	11年	11月	積載車2台を購入し〔西八、水取（更新分）〕配置
平成	11年	12月	小型動力ポンプ2台を購入し〔高船、高木（更新分）〕配置
平成	12年	11月	小型動力ポンプ2台を購入し〔薪、新興戸（更新分）〕配置
平成	13年	1月	積載車2台を購入し〔東住宅、草内（更新分）〕配置
平成	13年	3月	消防団発足50周年記念式典を実施
平成	13年	8月	第16回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で京田辺市消防団が優勝
平成	14年	2月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔松井、田辺（更新分）〕配置
平成	14年	8月	第17回京都府消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で京田辺市消防団が優勝
平成	14年	10月	第18回全国消防操法大会（小型ポンプ操法の部）に京都府代表で京田辺市消防団出場

平成	14年	12月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔山本、打田（更新分）〕配置
平成	15年	10月	積載車1台を購入し〔新興戸〕に配置
平成	15年	12月	積載車2台を購入し〔大住ヶ丘、南山東（更新分）〕配置
平成	16年	4月	16代目消防団長に中川雅義氏就任
平成	17年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔高船、飯岡（更新分）〕配置
平成	18年	1月	平成18年度京都府消防協会長表彰（表彰旗）を京田辺市消防団が受賞
平成	18年	3月	消防団発足55周年記念式典を実施 小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔宮ノ口、天王（更新分）〕配置
平成	19年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔東、二又（更新分）〕配置
平成	20年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔岡村・三野、普賢寺（更新分）〕配置
平成	20年	4月	17代目消防団長に吉村敏和氏就任
平成	21年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔興戸、多々羅（更新分）〕配置
平成	22年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔松井ヶ丘、府宮田辺団地（更新分）〕配置
平成	23年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔東林、江津（更新分）〕配置
平成	23年	11月	消防団発足60周年記念式典を実施
平成	24年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔河原、高木（更新分）〕配置
平成	24年	4月	18代目消防団長に岡嶋一晃氏就任
平成	25年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔健康村・健康ヶ丘、南山西（更新分）〕配置
平成	26年	2月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔薪、水取（更新分）〕配置
平成	26年	11月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔西八、東住宅（更新分）〕配置
平成	28年	1月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔松井、草内（更新分）〕配置
平成	28年	4月	19代目消防団長に奥西泰男氏就任
平成	29年	3月	日本消防協会特別表彰「まとい」受章
平成	29年	4月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔田辺、山本（更新分）〕配置
平成	30年	1月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔新興戸、打田（更新分）〕配置
平成	31年	2月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔大住ヶ丘、南山東（更新分）〕配置
令和	2年	4月	20代目消防団長に坂本泰啓氏就任
令和	4年	2月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔飯岡、高船（更新分）〕配置
令和	6年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔宮ノ口、天王（更新分）〕配置
令和	6年	4月	21代目消防団長に白石敏幸氏就任
令和	7年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔東、二又（更新分）〕配置
令和	7年	8月	第27回京都府消防協会綴喜支部消防操法大会（小型ポンプ操法の部）で京田辺市消防団が優勝
令和	8年	3月	小型動力ポンプ付積載車2台を購入し〔岡村・三野、普賢寺（更新分）〕配置

消 防 団 の 組 織



消防団員の状況

1. 分団（部）別団員数

(令和8年4月1日現在)

階級別 分団部別		合 （人）計	小 計	団 長	副 団 長	分 団 長	（副分団長 部長兼務）	部 長	班 長	団 員
総 数		296	296	1	2	5	5	28	30	225
本 部		58	58	1	2	5		4	1	45
第1分団	第1部	68	15					1	1	13
	第2部		11			1		1	9	
	第3部		17					1	1	15
	第4部		8					1	1	6
	第5部		6					1	1	4
	第6部		11					1	1	9
	第7部									
第2分団	第1部	41	11				1		1	9
	第2部		13					1	1	11
	第3部		8					1	1	6
	第4部		5					1	1	3
	第5部		1					1		
	第6部		3						1	1
第3分団	第1部	25	9					1	1	7
	第2部		7				1		1	5
	第3部		2					1	1	
	第4部		7					1	1	5
第4分団	第1部	59	8					1	1	6
	第2部		8					1	1	6
	第3部		10					1	1	8
	第4部		9					1	1	7
	第5部		11					1	2	8
	第6部		9					1	1	7
	第7部		4					1	1	2
第5分団	第1部	45	10					1	1	8
	第2部		9					1	1	7
	第3部		3					1	1	1
	第4部		10					1	1	8
	第5部		10					1	1	8
	第6部		3					1	1	1

※副分団長は部長兼務

2. 年齢別状況

(令和8年4月1日現在)

年齢別 階級別	合計 (人)	18～20 歳	21～25 歳	26～30 歳	31～35 歳	36～40 歳	41～45 歳	46～50 歳	51～55 歳	56歳 以上	平均 年齢
合計	296	18	33	14	16	48	52	64	35	16	42
団 長	1									1	
副 団 長	2								1	1	
分 団 長	5					2	1	1		1	
副分団長	5					1	2		2		
部 長	27			1	2	5	6	9	3	1	
班 長	30				1	8	8	8	5		
団 員	226	18	33	13	13	32	35	46	24	12	

※ 副分団長は部長兼務

3. 勤続年数状況

(令和8年4月1日現在)

年数別 分団別	合計 (人)	5年 未 満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年 以 上
合計	296	86	46	47	60	40	12	5
本 部	58	43	2	3	4	2	3	1
第1分団	68	10	13	11	15	12	4	3
第2分団	41	13	5	7	10	5	1	
第3分団	25	3	8	5	7	2		
第4分団	59	11	10	9	13	11	4	1
第5分団	45	6	8	12	11	8		

4. 職業別状況

(令和8年4月1日現在)

種 別	分団別						
	合 計 (人)	本 部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団
合 計	296	58	68	41	25	59	45
農 業	9	1	2	1	2		3
建 設 業	29	1	10	4	2	8	4
製 造 業	55	5	14	5	5	13	13
電気・ガス ・水道業	7	2	2	2			1
運輸・通信業	25		5	5	4	8	3
卸売小売 飲食業	18		4	6	2	4	2
金融・保険業	6		3		1		2
不動産業							
サービス業	46	3	15	7	5	9	7
公 務 員	18	2	3	1	2	7	3
学 生	39	36	2			1	
そ の 他	44	8	8	10	2	9	7

5. 出動状況

(令和7年度中)

種 別	分団別						
	合 計 (回)	本 部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団
火 災	10	2	3	3	1	1	
警 戒	91	12	16	25	15	8	15
訓 練	336	67	60	63	55	31	60
広報・指導	96	19	19	14	14	15	15
その他	434	69	91	88	50	59	77
計	967	169	189	193	135	114	167

消防団車両等配置状況

1. 積載車

(令和8年4月1日現在)

分団・部別	車 種	年 式	種別	車 番
第1分団	第1部	トラックタイプ4WD	平成 27年	軽自 京都880 あ 2520
	第2部	トラックタイプ4WD	平成 26年	軽自 京都880 あ 2208
	第3部	デッキバンタイプ4WD	令和 7年	軽自 京都880 あ 4923
	第4部	トラックタイプ4WD	平成 24年	軽自 京都880 あ 1799
	第5部	トラックタイプ4WD	平成 23年	軽自 京都880 あ 1394
	第6部	トラックタイプ4WD	平成 22年	軽自 京都880 あ 1153
	第7部	トラックタイプ4WD	平成 31年	軽自 京都880 あ 3244
第2分団	第1部	トラックタイプ4WD	平成 28年	軽自 京都880 あ 2836
	第2部	トラックタイプ4WD	平成 25年	軽自 京都880 あ 2019
	第3部	トラックタイプ4WD	平成 21年	軽自 京都880 あ 922
	第4部	トラックタイプ4WD	平成 24年	軽自 京都880 あ 1630
	第5部	トラックタイプ4WD	平成 26年	軽自 京都880 あ 2206
	第6部	トラックタイプ4WD	平成 22年	軽自 京都880 あ 1154
第3分団	第1部	トラックタイプ4WD	平成 27年	軽自 京都880 あ 2522
	第2部	デッキバンタイプ4WD	令和 4年	軽自 京都880 あ 3976
	第3部	デッキバンタイプ4WD	令和 6年	軽自 京都880 あ 4663
	第4部	トラックタイプ4WD	平成 29年	軽自 京都880 あ 3013
第4分団	第1部	トラックタイプ4WD	平成 31年	軽自 京都880 あ 3245
	第2部	トラックタイプ4WD	平成 23年	軽自 京都880 あ 1392
	第3部	トラックタイプ4WD	平成 28年	軽自 京都880 あ 2837
	第4部	トラックタイプ4WD	平成 24年	軽自 京都880 あ 1631
	第5部	デッキバンタイプ4WD	令和 6年	軽自 京都880 あ 4662
	第6部	デッキバンタイプ4WD	令和 5年	軽自 京都880 あ 4453
	第7部	トラックタイプ4WD	平成 24年	軽自 京都880 あ 1800
第5分団	第1部	トラックタイプ4WD	平成 29年	軽自 京都880 あ 3014
	第2部	デッキバンタイプ4WD	令和 4年	軽自 京都880 あ 3977
	第3部	デッキバンタイプ4WD	令和 5年	軽自 京都880 あ 4454
	第4部	トラックタイプ4WD	平成 25年	軽自 京都880 あ 2020
	第5部	デッキバンタイプ4WD	令和 7年	軽自 京都880 あ 4926
	第6部	トラックタイプ4WD	平成 21年	軽自 京都880 あ 923

2. 小型動力ポンプ

(令和8年4月1日現在)

分 団 ・ 部 別		年 式	名 称	型 式
第 1 分 団	第 1 部	平成27年	トーハツ	B3級
	第 2 部	平成26年	トーハツ	B3級
	第 3 部	令和 7年	トーハツ	B3級
	第 4 部	平成24年	トーハツ	B3級
	第 5 部	平成22年	トーハツ	B3級
	第 6 部	平成21年	トーハツ	B3級
	第 7 部	平成31年	トーハツ	B3級
第 2 分 団	第 1 部	平成28年	トーハツ	B3級
	第 2 部	平成25年	トーハツ	B3級
	第 3 部	平成20年	トーハツ	B3級
	第 4 部	平成23年	トーハツ	B3級
	第 5 部	平成26年	トーハツ	B3級
	第 6 部	平成21年	トーハツ	B3級
第 3 分 団	第 1 部	平成27年	トーハツ	B3級
	第 2 部	令和 4年	トーハツ	B3級
	第 3 部	令和 6年	トーハツ	B2級
	第 4 部	平成29年	トーハツ	B3級
第 4 分 団	第 1 部	平成31年	トーハツ	B3級
	第 2 部	平成22年	トーハツ	B3級
	第 3 部	平成28年	トーハツ	B3級
	第 4 部	平成23年	トーハツ	B3級
	第 5 部	令和 6年	トーハツ	B2級
	第 6 部	令和 5年	トーハツ	C1級
	第 7 部	平成24年	トーハツ	B3級
第 5 分 団	第 1 部	平成29年	トーハツ	B3級
	第 2 部	令和 4年	トーハツ	B3級
	第 3 部	令和 5年	トーハツ	C1級
	第 4 部	平成25年	トーハツ	B3級
	第 5 部	令和 7年	トーハツ	B3級
	第 6 部	平成20年	トーハツ	B3級

令和8年6月発行

京 田 辺 市 消 防 本 部

〒610-0331 京都府京田辺市田辺7 8番地
TEL (0774) 63-1125
FAX (0774) 65-1511
URL <https://www.city.kyotanabe.lg.jp>